

葛川をきれいにする会 -活動記録集- 第20号

令和年4月～令和5年3月
(2022年4月～2023年3月)



2022年4/1 下浜橋



ブログ

ホームページ <http://kuzugawa.sakura.ne.jp/>

ブログ http://blog.livedoor.jp/ninomiya259_kuzugawa/



ホームページ

葛川をきれいにする会編集委員会

葛川をきれいにする会活動記録集第20号 目次

番号	内容	編集	ページ
1	代表の言葉	長田 信夫	1
2	葛川憲章 ・規約	野谷 悦	2
3	令和4年度(2022年度)葛川の清掃記録 <small>*重量等資料提供 町役場環境課*</small>	野谷 悦	3 4
4	令和4年度(2022年度)4月定期総会次第	野谷 悦	5 6
5	令和4年度(2022年度)6月定例会報告書		7 8 9 10 11
6	令和4年度(2022年度)9月定例会報告書		12 13 14
7	令和4年度(2022年度)12月定例会報告書		15 16 17 18
8	令和4年度(2022年度)3月定例会報告書		19 20
9	令和4年度(2022年度)活動写真	長田 信夫	21 22
10	葛川に親しもう会 5/22葛川生き物観察 ビラ	野谷 悦	ページなし
11	感想(町ホームページより)	野谷 悦	23 24 25 ^{26空白}
12	葛川に親しもう会 8/6葛川生き物観察 ビラ	野谷 悦	ページなし
13	感想(町ホームページより)	野谷 悦	27 28 29 ^{30空白}
14	葛川をきれいにする会活動に参加して 渡辺訓任 東浦みつき 細井 守	長田 信夫	31 32
15	湘南工科大学社会貢献活動 盧億 佐藤億	武田紗季	33 34 35
16	湘南工大 武田紗季のページ	武田紗季	36 36 37
17	星槎学園湘南校 「葛川をきれいにする会」の活動に参加して	辻村ひかる	39 40 41
18	葛川の底生生物2022	門間 光次	42 43 44 45 46 47
19	2022年度水質検査結果	守田 智恵	48 49
20	葛川をきれいにする会・会員名簿	細川 三男	50
21	令和5年度(2023年度)度清掃・総会・定例会等スケジュール	野谷 悦	51
22	葛川をきれいにする会関係先	野谷 悦	52
23	令和4年度(2022年度)葛川をきれいにする会への寄付・支援	長田 信夫	53
24	葛川に架かる主な橋	野谷 悦	54
25	令和4年度(2022年度)活動のまとめ	伊藤 仁	55
26	葛川をきれいにする会の紹介	野谷 悦	56

ごあいさつ

この一年間、葛川清掃や町のエコフェスタイベントへの参加などを含めて、皆様のご尽力で、無事に活動が続けられたことを嬉しく思います。心より感謝申し上げます。

清掃の休みの間にも葛川沿いを歩くことがありますが、大変に汚れるものだと改めて思いました。川底に沈んでいるビンや缶、河原にねているペットボトルやビニール袋、川岸に立っている木の枝に弁当を食べたあとのプラスチック容器などの入ったビニール袋が投げられてかかっていました。葛川の仮宿橋上からは富士山が見えるのですが、この袋で台無しでした。川も大地もいつも無言でいますから、モノを投げ捨てても人は気がつかないのでしょうか。

年初めに一つ決心をしました。ゴミを出来るだけださない生活を心掛けてみよう。使用している道具類がこわれたら自分で修理、切れなくなったノコギリは目立てヤスリで研ぐ、缶コーヒーやペットボトルは買わずに自宅またはマイボトルで、生ゴミはコンポストですべて肥料に、雨の日に新聞を入れてあるビニール袋はゴミ袋にする等々です。節約にもなって良い、生活の見直しです。

葛川での清掃活動からもう一度、環境問題を考えてみようと思います。マイクロプラスチックやSDGsと考えるとちょっと遠い話になりそうなので、自身の生活の中から捉えて直してみたい。

代表 長田 信夫

葛川憲章

- 1 葛川を蘇らせるための清掃とあわせて、町民の「川をきれいにする」という意識を育みます。
- 2 失われつつある葛川の自然環境の復元と水質保全をはかります。
- 3 「水のある風景」としての葛川を守るために街並みや景観の保全につとめます。
- 4 誰でもが水遊びのできる、きれいな安全な川としての親水性を考えます。
- 5 「川は財産」と考え、町民に広く呼びかけて基金を設立し、維持管理など財産をまもるための活動を支えます。

葛川をきれいにする会 会則

- 第1条 この会は、葛川をきれいにする会（以下「会」）という。
- 第2条 会は、主として葛川流域の環境の保全を計り、二宮町およびその周辺地域の良好な生活環境の維持・推進に寄与することを目的とする。
- 第3条 連絡事務所は代表宅に置く。
- 第4条 会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる活動を行う。
(1) 葛川（その支流を含む。以下同じ）清掃・美化、水質改善、水生生物調査、水質調査等
(2) 葛川の環境保全に関する学習および環境保全意識の普及
(3) その他会の目的を達成するために必要な活動
- 第5条 会員は正会員・学生会員・賛助会員とし
会費は年会費・正会員2,000円 賛助会員一口1,000円以上 学生会員は無料とする
- 第6条 役員は代表・副代表・事務長・会計担当・専門担当若干名 兼任は可能。
会計監査は2名とする。任期は2年 再任は可能。
- 第7条 活動年度及び会計年度は毎年4月1日より翌年3月末日まで。
総会は毎年4月第二土曜日に催行。
定例会は6月・9月・12月・翌年3月第二週に催行（諸案件を検討）
総会・定例会の議事進行は事務長が行い（代行も可）議決は正会員の過半数で成立する。
- 第8条 (1) 清掃作業は、原則として3月から11月までの第一及び第三土曜日の9時30分からとする。
(2) 雨天、等の事情で作業を中止することがある。午前8時の気象状況等による降雨確率70%以上は中止。翌日（日曜日好天で増水してないときは清掃作業を行なう）
(3) 事務長（代行可）は、活動記録を二部作成し、二宮町環境課と神奈川県平塚土木事務所に提出する。
- 第9条 活動を中止（退会等）する時は役員に連絡する。
- 第10条 会則変更は定例会（又は役員会で）検討して総会で承認を得る。

平成24年(2012年)4月14日改正

2022年度葛川をきれいにする会定期総会次第

開催日時 4月9日(土)9時30分から11時30分
会場 二宮町町民センター 2B クラブ室
司会・議長 野谷 悦
※ 会費納入 記録集配布

振り込みの場合

I 開会宣言(伊藤)

II 代表挨拶(長田)

III 議事

第1号議案 2021年度活動報告

1 事務局報告(野谷)

- 4月10日 土 総会
5/14 15 土日 エコフェスタ
5月19日 水 葛川に親しもう会消耗品補助金(現物)として
スタッフ用防水手袋1 スタッフ用胴長靴2 資料配布用ラミ
5月22日 土 葛川に親しもう会1
5月22日 土 イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン商品受け取り
レシート合計金額の1%に相当する金額を活動に必要な商品の購入
5月27日 木 二宮町美化推進事業ゴミ清掃用消耗品として 胴長2 長手袋3
6月23日 水 湘南工科大講話「地域の環境問題～葛川清掃からの取り組み」
長田 伊藤 細川 奈良 藤田 野谷 武田 熊谷 森田(大学)
9月11日 土 定例会(書面開催)
9月13日 月 山西小3年総合学習打ち合わせ
9月25日 土 9:30 20周年記念事業検討員会(朝日新聞二宮専売所ASA二宮 2階)
10月1日 月 9:30～山西小3年総合学習「生き物観察」
10月2日 土 F後から 葛川整備計画フィールドワーク(仮宿橋～塩海橋)
10月9日 土 9:30 20周年記念事業検討員会
10月30日 土 9:30 20周年記念事業検討員会
11月13日 土 9:30 20周年記念事業検討員会
11月20日 土 13:00 リハーサル
11月27日 土 9:30 20周年記念事業検討員会
12月4日 土 20周年記念事業(清掃300回突破13:30～15:30
二宮町民センター3階大ホール 参加者91名)
12月11日 土 定例会
3月12日 土 定例会
3月21日 月 底生動物調査

2 清掃活動報告(長田)(実践記録集,P 3～)

3 水生生物調査及び水質調査報告(守田武田門間)(実践記録集p52)) 各担当から 広報 (武田)

4 「大地の再生の詩」自主上映会 後援について 6月22日(土)ラディアン

第2号議案 2020年度会計報告(細川)別紙

会計監査報告 鳥居 吉川

第3号議案 2022年度役員の確認(伊藤)(実践記録集p58)

○出席者自己紹介

第4号議案 2022年度活動計画案

- 1 行事等計画(野谷)(実践記録集p59)
- 2 清掃活動計画(長田)(実践記録集p59)
- 3 水生生物調査及び水質調査計画(守田)

第5号議案 2022年度予算案(細川)(別紙)

第6号議案 各担当から

IV その他

V 閉会の言葉(伊藤)

取引銀行 中南信用金庫二宮支店
普通預金口座番号 0340144
会計 細川三男
正会員 2,000円 賛助会員1口 1,000円
学生は無料

2022年度役員等案

役員

代表	長田信夫
副代表	伊藤 仁
事務長	野谷 悦
会計 (名簿管理)	細川三男
監査	鳥居 仁 吉川 勇

担当

1 清掃道具1 トラック 脚立等	細川三男
1 清掃道具2 清掃実施 胴長等	野谷 悦
1 送迎	伊藤 仁 松崎 健
1 平塚土木契約 清掃報告書	長田信夫
2 清掃予定ビラ等	長田信夫
2 ホームページ等	武田紗季 湘南工科大生
3 湘南工科大窓口	長田信夫
4 水質・水生生物	守田智恵 武田紗季
5 エコフェスタ担当 葛川生き物観察	野谷 悦
5 5,14 15 エコフェスタ展示	山田里花 武田紗季 湘南工科大生
6 保険契約	箱石聡美
7 葛川研究サポート	守田智恵
7 学校等への出前授業	野谷 悦
8 バーベキュー 新年会等	伊藤 仁 松崎 健

今年度は2年に1度の役員改選年度です。

メンバーは従来と同じですが、この機会に明確でなかった仕事内容の明確化をめざしました。

新しい仕事(担当)を1つ作りしました。それは「葛川研究サポートチーム」です。武田紗季さんが卒論を葛川でやってくれます。それをサポートする担当です。水質等に詳しい守田智恵さんをお願いしました。

その他新しい担当として「エコフェスタ担当」を山田里花さん「ボランティア保険契約」を箱石聡美さんをお願いしました。

6月定例会次第

開催日時 2022年6月11日(土)9時30分から11時30分
会場 二宮町町民センター2Bクラブ室

出席者

伊藤 仁 長田 信夫 佐藤 億 武田 紗季 鳥居 仁 野谷 悦
箱石 聡美 藤田 尚志 細川 三男 松崎 健 守田 智恵 鷺 億

I 報告事項

1 事務局

4月9日 土 総会

4月16日 土 前田橋

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン商品受け取り

レシート合計金額の1%に相当する金額を活動に必要な商品の購入

5月7日 土 前田橋

5/14,15 土日 エコフェスタ p5

5月16日 月 水質調査

5月21日 土 清水橋

5月28日 土 葛川に親しもう会1 p6 7

6月4日 土 葛川橋

2 清掃活動 長田 資料参照

3 水生生物・
水質調査 守田 藤田 武田

4 卒論進捗状況 武田

5 会計報告 細川 別紙参照

II 協議事項

1 なし

2

3

III 今後の予定

7/2 土 新田橋

7/16 土 塩海橋

8/6 土 葛川に親しもう会2

8/8 土 水質調査

9/10 土 定例会

9/17 土 下浜橋

10/1 土 前田橋

10/1 土 バーベキュー

10/15 土 清水橋

10/22 土 葛川橋

11/5 土 万年橋

11/19 土 新田橋

12/10 土 定例会

1/14 土 新年会

3/4 土 塩海橋

3/11 土 定例会

3/18 土 葛川橋

未定

底生生物調査

4月2日 土 下浜橋

1. 日時等

実施日	4月2日(土)	9:30~11:30	天候	曇
集合場所と清掃区間	下浜橋	塩海橋~下浜橋~町境		
参加人数	18人	内 大学生 1人		
参加者(敬称略)	石井修、伊藤仁、塩見勇、竹本洋子、飛澤洋子、鳥居仁、奈良淑子、野谷悦、藤田尚志、細川三男、松崎健、守田智恵、山田里花、渡辺真紀子、渡辺訓任、武田紗季、池田東一郎、長田信夫			
ごみ集積場所	葛川橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	11袋 / 20L	その他	ライター	2個
空き缶	1袋 / 20L		携帯電話	2個
ビン	1袋 / 20L		刃物	1丁 (刃をテープで保護処理)
破砕	1袋 / 20L		傘	3本
金属	1袋 / 21L		発砲スチロール箱、鉄棒など	

3. 水質調査 (COD) 5 mg/L (水温 11℃、 気温 13℃ 時刻 9:39)
 バックテスト(COD WAK-COD2; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業 (ごみ収集)



作業 (ごみ収集)



作業 (仕分け)



収集ゴミ

4月

葛川清掃報告書

1. 日時等

実施日	4月16日(土)	9:30~11:30	天候	曇
集合場所と清掃区間	前田橋	向根橋~前田橋		
参加人数	24人	内 大学生 3人 高校生 2人		
参加者(敬称略)	石井修、伊藤仁、加藤善作、木部又一、塩見勇、竹本洋子、田邊由美子、飛澤洋子、奈良淑子、野谷悦、藤田尚志、細川三男、松崎健、守田智恵、吉川勇、渡辺真紀子、渡辺志河、武田紗季、樋高弘一、辻村ひかる、石原優弥、綿貫琉雅、石川彰、長田信夫			
ごみ集積場所	前田橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	5袋 / 20L	その他	ライター	3個
空き缶	1袋 / 20L		野球バット	1本
ビン	1袋 / 20L		オイル缶	1缶
破砕	2袋 / 20L		電池	3個
金属	1袋 / 21L		プラスチック材など	

3. 水質調査 (COD) 5 mg/L (水温 12℃、 気温 11℃ 時刻 9:35)
 バックテスト(COD WAK-COD2; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業 (ごみ収集)



作業 (ごみ収集)



作業 (仕分け)



収集ゴミ

5月7日 土 前田橋

1. 日時等

実施日	5月7日(土)	9:30~11:30	天候	曇時々雨
集合場所と清掃区間	前田橋	前田橋~西谷戸橋		
参加人数	30人	内 大学生 3人 高校生 3人 小学生 2人		
参加者(敬称略)	伊藤仁、加藤善作、木下信一郎、木下海志、木下暁海、木部又一、塩見勇、関口純枝、竹本洋子、飛澤洋子、奈良淑子、西園治雄、野谷悦、藤田尚志、細川三男、松崎健、森田恵、山田里花、吉川勇、渡辺訓任、武田紗季、石川彰、辻村ひかる、谷亀遊歩、佐藤徳、盧徳、伊藤紗彩、野澤湘太、菅田匠、長田信夫			
ごみ集積場所	前田橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	6袋 / 20L	その他	傘	2本
空き缶	1袋 / 20L		自転車タイヤ	1本
ビン	1袋 / 20L		刃物	1袋
破碎	1袋 / 20L		家電類	1袋
金属	1袋 / 21L		プラスチック材	2個
			有害物	1袋

3. 水質調査(COD) 5 mg/L (水温 16℃、気温 17℃ 時刻 9:24)

バックテスト(COD WAK-COD2 ; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業(ごみ収集)



作業(ゴミ収集)



作業(仕分け)



収集ゴミ

5月21日 土 清水橋

1. 日時等

実施日	5月21日(土)	9:30~11:30	天候	曇のち雨
集合場所と清掃区間	清水橋	新西谷戸橋~清水橋下流		
参加人数	27人	内 大学生 2人 小学生 3人		
参加者(敬称略)	石井修、伊藤仁、加藤善作、木下信一郎、木下海志、木下暁海、木部又一、塩見勇、関口純枝、竹本洋子、奈良淑子、野谷悦、箱守聡実、原直奈子、藤田尚志、細川三男、松崎健、守田智恵、山田里花、吉川勇、渡辺真紀子、武田紗季、佐藤徳、小宮山伝丈、東浦みつき、出水義行、長田信夫			
ごみ集積場所	清水橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	5袋 / 20L	その他	ライター	1個
空き缶	1袋 / 20L		家電:アダプター	1個
ビン	1袋 / 20L		ボール(金属)	1個
破碎	1袋 / 20L		ワイヤー等	2個
金属	1袋 / 21L		プラスチック波板等	複数

3. 水質調査(COD) 5 mg/L (水温 17℃、気温 19℃ 時刻 9:37)

バックテスト(COD WAK-COD2 ; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業(ごみ収集)



作業(ゴミ収集)



作業(仕分け)



収集ゴミ

6月4日 土 葛川橋

1. 日時等

実施日	6月4日(土)	9:30~11:30	天候	晴
集合場所と清掃区間	葛川橋	清水橋下流～軒吉橋		
参加人数	27人	内 大学生 3人 小学生 2人		
参加者(敬称略)	石井修、伊藤仁、加藤善作、塩見勇、関口純枝、竹本洋子、飛澤洋子、島居仁、野谷悦、箱守聡美、原直奈子、藤田尚志、細川三男、松崎健、守田智恵、横山喜代志、吉川勇、渡辺訓任、渡辺真紀子、東浦みつき、勝又美智子、勝又清美、勝又正美、武田紗季、佐藤億、盧徳、長田信夫			
ごみ集積場所	葛川橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	5袋 / 20L	その他	ライター	5個
空き缶	1袋 / 20L		電池	4個
ビン	0袋 / 20L		虫取り網	1本
破砕	1袋 / 20L		雑誌束	1個
金属	1袋 / 21L		ボース、ワイヤー、傘等複数	

3. 水質調査(COD) 10mg/L (水温 21℃、気温 22℃ 時刻 9:39 バックテスト(COD WAK-COD2 ; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業(ごみ収集)



作業(ごみ収集)



作業(仕分け)



収集ゴミ

親子ら環境保全学ぶ

二宮町で展示やシンポジウム

社会

環境について考える催し「エコフェスタにのみや」が、二宮町生涯学習センターラディアンで5月14日と15日に開かれた。町民団体と行政、事業者による環境保全活動の紹介やコンポスト講習会、リサイクル品バザー、環境落語などがあり、手回し発電機で鉄道模型を走らせるコーナーは子どもたちの人気を集めた。今年で17回目。



町民団体の展示コーナー

葛川をきれいにする会のブースでは、コオニヤンマのヤゴを捕獲するカワセミなど葛川で観察された生き物の写真、水槽に入ったヨシノボリやテナガエビを展示。川の清掃活動についてクイズ形式で紹介し、来場者が熱心に見学した。

「自然と共存へ」

15日にはラディアンホールでシンポジウムも開催された。JT生命誌研究館名誉館長の中村桂子さんが「私たち生きものの中の私」と題して基調講演。山水郷をテーマにした討論会では、湘南二宮・ふるさと炭焼き会ほか町民団体の代表と中村さん、エコフェスタに関連して実施された森づくりワークショップの参加者親子ら8人がパネリストとして登壇した。

山林整備や棚田再生、自然農法といった各団体の活動と、吾妻山の麓で田んぼに山水を引き込むための沢整備体験などについて説明。「土が傷み、雨が降っても山に水が浸み込まなくなった。人と自然の共存を取り戻したい」「手入れすることで山の景色が変わり、人との交流と居場所も生まれる」などと発言し、中学生は「今後も二宮町の自然と触れあえるワークショップに積極的に参加したい」と述べた。

9月定例会次第

開催日時 2022年9月10日(土)9時30分から11時30分
会場 二宮町町民センター2Aクラブ室

出席者 伊藤 仁 長田 信夫 武田 紗季 飛澤 洋子 鳥居 仁 野谷 悦
藤田 尚志 細川 三男 松崎 健 守田 智恵 吉川 勇

I 報告事項

1 事務局

- 6/18 土 萬年橋
- 7/2 土 新田橋
- 7/17 日 塩海橋
- 8/6 土 葛川に親しもう会2
- 8/8 土 水質調査

- 2 清掃活動 長田 資料参照
- 3 水生生物・水質調査 守田 藤田 武田
- 4 卒論進捗状況 武田
- 5 会計報告 細川 別紙参照

II 協議事項

- 1 10/1 土 バーベキュー
- 2
- 3

III 今後の予定

- 9/10 土 定例会
- 9/17 土 下浜橋
- 10/1 土 前田橋
- 10/1 土 バーベキュー
- 10/15 土 清水橋
- 10/22 土 葛川橋
- 11/5 土 萬年橋
- 11/19 土 新田橋
- 12/10 土 定例会
- 1/14 土 新年会
- 3/4 土 塩海橋
- 3/11 土 定例会
- 3/18 土 葛川橋

- 未定 10月頃 水質調査
- 3月 底生生物調査

- 予定 2023年 5/13(土)5月14(日) エコフェスタ
- 2023年 5/21(土)葛川に親しもう会1
- 2023年 8/5(土)葛川に親しもう会2

葛川清掃報告書

1. 日時等

実施日	6月18日(土)	9:30~11:30	天候	曇
集合場所と清掃区間	萬年橋	軒吉橋~萬年橋~大忘寺橋		
参加人数	26人	内 大学生 3人		
参加者(敬称略)	石井修、伊藤仁、関口純枝、竹本洋子、飛澤洋子、鳥居仁、奈良淑子、野谷悦、原直奈子、藤田尚志、細川三男、松崎健、守田智恵、森田恵、山田里花、横山喜代志、東浦みつき、辻村ひかる、佐藤蓮、黒津聖人、野津耕太、菅田匠、武田紗季、佐藤徳、盧徳、長田信夫			
ごみ集積場所	萬年橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	7袋 / 20L	その他	スコップ	1本
空き缶	1袋 / 20L		電池	1袋
ビン	1袋 / 20L		キックボード	1台
破砕	1袋 / 20L		発砲スチロール箱	3箱
金属	2袋 / 20L		ワイヤー・金属棒等	11本

3. 水質調査(COD) 10mg/L (水温 21℃、気温 20℃ 時刻 9:46)
 バックテスト(COD WAK-COD2; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業(ごみ収集)



作業(ごみ収集)



作業(仕分け)



収集ゴミ

葛川清掃報告書

1. 日時等

実施日	7月2日(土)	9:30~11:30	天候	晴
集合場所と清掃区間	新田橋	内輪橋~新田橋~川窪橋		
参加人数	24人	内 大学生 2人 小学生 2人		
参加者(敬称略)	伊藤仁、加藤善作、塩見勇、関口純枝、竹本洋子、飛澤洋子、鳥居仁、奈良淑子、野谷悦、原直奈子、藤田尚志、細川三男、松崎健、守田智恵、森田恵、山田里花、東浦みつき、村田邦子、勝又美智子、勝又清美、勝又正美、武田紗季、佐藤徳、長田信夫			
ごみ集積場所	新田橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	6袋 / 20L	その他	家電類	1袋
空き缶	1袋 / 20L		電池	1袋(2個入)
ビン	1袋 / 20L		ライター	1袋(8個入)
破砕	2袋 / 20L		傘、三脚	各1本
金属	1袋 / 20L		樹脂製タライ	1個(コーブ、布袋入)
			ワイヤー・金属棒・樹脂板等	

3. 水質調査(COD) 10mg/L (水温 27℃、気温 36℃ 時刻 9:39)
 バックテスト(COD WAK-COD2; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業(ごみ収集)



作業(ごみ収集)



作業(仕分け)



収集ゴミ

7/17 日 塩海橋

葛川清掃報告書

1. 日時等

実施日	7月17日(日)	9:30~11:30	天候	晴
集合場所と清掃区間	塩海橋	塩海橋下流~塩海橋~川樫橋下流		
参加人数	17 人	内 大学生 2人		
参加者(敬称略)	伊藤仁、関口純枝、田邊由美子、飛澤洋子、鳥居仁、奈良淑子、野谷悦、箱石聡美、藤田尚志、細川三男、守田智恵、森田恵、東浦みつき、渡辺訓任、鈴木瞬人、盧徳、長田信夫			
ごみ集積場所	塩海橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	3袋	その他	家電類	1袋
空き缶	1袋		電池	1袋 (1個人)
ビン	1袋		傘ホネ	1本
破砕	1袋		さかな取り網	1本
金属	2袋		樹脂製チューブ	1個
			巨大樹脂導管片	1個

3. 水質調査 (COD) 5 mg/L (水温 22℃、 気温 26℃ 時刻 9:17)
 バックテスト(COD WAK-COD2 ; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業 (ゴミ収集)



作業 (仕分け)



収集ゴミ

以上

12月定例会次第

開催日時 2022年12月10日(土)9時30分から11時30分

会場 二宮町町民センター 2B クラブ室

出席者

伊藤 仁 長田 信夫 佐藤 億 塩見 勇 武田 紗季 飛澤 洋子 野谷 悦 藤田 尚志 細川 三男 松崎 健 守田 智恵 鷺 億

I 報告事項

1 事務局

- 7/17 土 塩海橋
 - 9/17 土 下浜橋
 - 10/1 土 前田橋
 - 10/1 土 バーベキュー
 - 10/15 土 清水橋
 - 10/22 土 葛川橋
 - 11/5 土 万年橋
 - 11/7 日 水質検査
 - 11/19 土 新田橋
 - 11/26 土 第3回リビエラ湘南ビーチクリーン 梅沢海岸
- 2 清掃活動 長田 p2~5
- 3 水生生物・水質調査 守田 藤田 武田
- 4 卒論進捗状況 武田
- 5 会計報告 細川 別紙参照

II 協議事項

- 1 来年度のスケジュール (草刈り予定の新設) p 6
- 2 活動記録集第20号作成について p 7
- 3 来年度学生交通費
- 4 新年会 について 伊藤 松崎

III 今後の予定

- 1/14 土 新年会 12:00
- 3/4 土 塩海橋 9:30
- 3/11 土 定例会 9:30 活動記録集原稿締め切り
- 3/18 土 葛川橋 9:30
- 3/23 木 底生生物調査 8:30
- 3/末 保険契約
- 4/1 土 下浜橋 9:30 活動記録集綴込 製本
- 未定 2月頃 水質調査

9/17 土下浜橋

1. 日時等

実施日	9月17日(土)	9:30~11:30	天候	晴
集合場所と清掃区間	下浜橋	臨海橋~下浜橋~町環		
参加人数	27人	内 大学生 2人	高校生 4人	小学生 2人
参加者(敬称略)	伊藤仁、木部又一、関口純枝、田邊由美子、飛澤洋子、鳥居仁、中野里美、野谷悦、原直奈子、原一真、藤田尚志、細川三男、松崎健、山田里花、勝又真一、武田紗季、藤徳、勝又真一、勝又正美、西山佳菜子、西山遙陸、辻村ひかる、野澤翔太、伊藤紗彩、菅田匠、細井守、長田信夫			
ごみ集積場所	下浜橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	7袋	その他	家電類	1袋
空き缶	2袋		電池	4個
ビン	1袋		電池	8本
破砕	1袋		金属カート	1台
金属	3袋		カサ、ラジカセなど破砕ゴミ類	

3. 水質調査 (COD) 5 mg/L (水温 22℃、気温 24℃ 時刻 9:21) バックテスト(COD WAK-COD2 ; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業(ゴミ収集)



作業(回収)



作業(仕分け)



収集ゴミ

10/1 土前田橋

1. 日時等

実施日	10月1日(土)	9:30~11:30	天候	晴
集合場所と清掃区間	前田橋	向根橋~前田橋~西谷戸橋		
参加人数	33人	内 大学生 3人	高校生 4人	小学生 4人
参加者(敬称略)	石井修、伊藤仁、木部又一、関口純枝、竹本洋子、飛澤洋子、鳥居仁、奈良淑子、野谷悦、原直奈子、原一真、藤田尚志、細川三男、松崎健、守田智志、山田里花、渡辺訓任、武田紗季、佐藤徳、盧徳、勝又真一、勝又清美、勝又正美、西山佳菜子、西山遙陸、西山瑞起、東浦みつぎ、辻村ひかる、崎野かれん、伊藤勇、小澤佑、細井守、長田信夫			
ごみ集積場所	前田橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	7袋	その他	家電類	1袋
空き缶	1袋		電池	2個
ビン	1袋		ライター	3個
破砕	1袋		刃物(ハサミ、ナイフ)各1本	
金属	1袋		金属、樹脂パイプ、ホースなど破砕ゴミ類	

3. 水質調査 (COD) 5 mg/L (水温 19℃、気温 25℃ 時刻 9:25) バックテスト(COD WAK-COD2 ; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業(ゴミ収集)



作業(ゴミ収集)



作業(仕分け)



収集ゴミ

葛川清掃報告書

1. 日時等

実施日	10月15日(土)	9:30~11:30	天候	曇
集合場所と清掃区間	清水橋	新西谷戸橋~清水橋下流		
参加人数	22人	内 大学生 2人 高校生 2人 小学生 1人		
参加者(敬称略)	石井修、伊藤仁、木部又一、塩見勇、関口純枝、竹本洋子、奈良淑子、野谷悦、藤田尚志、細川三男、松崎健、守田智恵、武田紗季、佐藤億勝又真一、勝又清美、東浦みつき、辻村ひかる、岩田拓海、小澤聖人、細井守、長田信夫			
ごみ集積場所	清水橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	4袋	その他	傘	1本
空き缶	1袋		電池	2個
ビン	1袋		金属板	2枚
破砕	1袋		樹脂製ホース、金属管、蛇口など	
金属	1袋			

3. 水質調査 (COD) 5~10mg/L (水温 18℃、気温 23℃ 時刻 9:28)
 バクテスタ(COD WAK-COD2 ; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業(ゴミ収集)



作業(ゴミ収集)



作業(仕分け)



収集ゴミ

10/22 土 葛川橋

1. 日時等

実施日	10月22日(土)	9:30~11:30	天候	曇
集合場所と清掃区間	葛川橋	清水橋下流~葛川橋~野吉橋		
参加人数	16人	内 大学生 2人		
参加者(敬称略)	伊藤仁、木部又一、塩見勇、関口純枝、竹本洋子、田邊由美子、奈良淑子、野谷悦、藤田尚志、細川三男、守田智恵、武田紗季、松田圭太、東浦みつき、細井守、長田信夫			
ごみ集積場所	葛川橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	7袋	その他	傘	1本
空き缶	1袋		電池	12個
ビン	1袋		ライター	1個
破砕	1袋		樹脂製ホース、金属管など	
金属	1袋			

3. 水質調査 (COD) 0~5 mg/L (水温 16℃、気温 15℃ 時刻 9:39)
 バクテスタ(COD WAK-COD2 ; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業(ゴミ収集)



作業(ゴミ収集)



作業(仕分け)



収集ゴミ

葛川清掃報告書

1. 日時等

実施日	11月5日(土)	9:30~11:30	天候	曇
集合場所と清掃区間	萬年橋	野古橋~萬年橋~大応寺橋		
参加人数	19人	内 大学生 1人 小学生 1人 幼児 1人		
参加者(敬称略)	伊藤仁、関口純枝、竹本洋子、飛澤洋子、島居仁、中居里見、中居吉妙、奈良淑子、野谷悦、藤田尚志、細川三男、松崎健、森田恵、徳木久人、佐藤徳、勝又真一、勝又清美、東浦みつき、長田信夫			
ごみ集積場所	萬年橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	9袋	その他	刃物(ナイフ) 1本 金属パイプ、金属板、缶、樹脂製シート、家電、電池など多数
空き缶	1袋		
ビン	1袋		
破砕	1袋		
金属	1袋		

3. 水質調査(COD) 0~5mg/L (水温 14℃、気温 18℃ 時刻 9:30)
バックテスト(COD WAK-COD2 ; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業(ゴミ収集)



作業(ゴミ収集)



作業(仕分け)



収集ゴミ

1. 日時等

実施日	11月19日(土)	9:30~11:30	天候	晴
集合場所と清掃区間	新田橋	花月橋~新田橋~川窪橋		
参加人数	24人	内 大学生 2人 高校生 3人		
参加者(敬称略)	石井修、伊藤仁、木部又一、塩見勇、関口純枝、竹本洋子、田邊由美子、飛澤洋子、島居仁、奈良淑子、野谷悦、藤田尚志、細川三男、守田智恵、渡辺真紀子、東浦みつき、細井守、武田紗季、佐藤徳、辻村ひかる、野澤翔太、崎野かれん、松田尚、長田信夫			
ごみ集積場所	新田橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	11袋	その他	電池	3本	
空き缶	1袋		ハサミ	2本	
ビン	1袋		包丁	1丁	
破砕	1袋		家電類	1袋	
金属	1袋		樹脂製シート	2枚	
			樹脂製破砕類	3個	金属製品 1個

3. 水質調査(COD) 0~5mg/L (水温 14℃、気温 17℃ 時刻 9:38)
バックテスト(COD WAK-COD2 ; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業(ゴミ収集)



作業(ゴミ収集)



作業(仕分け)



収集ゴミ

2022年度3月定例会次第

開催日時 2023年3月11日(土)9時30分から11時30分
会場 二宮町民センター3Bクラブ室

出席者	石川 彰 伊藤 仁 長田 信夫 武田 紗季 辻村ひかる 藤田 尚志 細川 三男 守田 智恵 樋高 弘一 関口純枝 野谷 悦
-----	---

I 報告事項

1 事務局

- 1/14(土)新年会(喜美) 12:00～ 19人 参加
- 2/2(木) 湘南工科大学「社会貢献活動報告会」参加(長田 伊藤 細川 野谷)
- 2/20(月) 水質検査
- 3/4(土) 塩海橋
- 2 清掃活動 長田
水質調査・卒論 守田・武田
- 3 会計報告 細川

II 協議事項

1 2023年度総会について

4/8(土) 9:30 二宮町民センター2Bクラブ室 4/5(水)までに出欠 **来賓?**

第1号議案 2022年度活動報告

- 1 事務局報告(野谷)
- 2 清掃活動報告(長田)
- 3 水生生物調査及び水質調査報告(守田)
- 4 各担当から

第2号議案 2022年度会計報告(細川)

第3号議案 2022年度活動計画案(野谷) 各担当から

第4号議案 2022年度予算案(細川)

2 その他

III 活動記録集

資料参照

IV 当面の予定

- 3/18(土)葛川橋
- 3/23(木)9:00 底生生物調査 (新田橋 田端橋)
- 3/26(日)14:00 ラディアンホール 「ぼくたちわたしたちの地球会議 2023」
山田さんパネリスト
- 3/? 会計監査 鳥居 吉川 細川 長田 野谷 3/? ボランティア保険 細川 箱石
- 4/1(土)下浜橋 終了後活動記録集製本(町民センター町民活動支援コーナー)
- 4/8(土) **総会**
- 4/15(土) 前田橋
- 5/6(土) 前田橋(魚捕り?)
- 5/13(土)14(日) エコフェスタ 山田 湘南工科大 *展示は5/13～21(日)
- 5/15(月) 8:30 水質検査
- 5/20(土) 清水橋 下草刈りも含む 関口?
- 5/27(土) 葛川に親しもう会 I

ボランティア保険

	死亡・後遺症	死亡を要しない場合
死亡・後遺症	20万円	1,040万円
通院	3,000円/日	4,000円/日
入院	5,000円/日	6,500円/日

*5月 水質調査

3月4日 土塩海橋

葛川清掃報告書

1. 日時等

実施日	3月4日(土)	9:30~11:30	天候	晴
集合場所と清掃区間	塩海橋	塩海橋下流～塩海橋～川窪橋下流		
参加人数	34人	内 大学生 3人 高校生 6人 小学生 1人		
参加者(敬称略)	石井修、伊藤仁、木部又一、塩見勇、関口純枝、竹本洋子、飛澤洋子、鳥居仁、奈良淑子、野谷悦、原直奈子、藤田尚志、細川三男、松崎健、守田智恵、森田恵、山田華花、渡辺朝任、渡辺真紀子、東浦みつき、継井守、西山陸、西山遙陸、辻村ひかる、武田紗季、樋高弘一、佐藤信、崎野かれん、岩田拓海、遠藤啓人、小島零、田中創次郎、石坂翔太、長田信夫			
ゴミ集積場所	塩海橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	18袋	その他	電池	5本
空き缶	2袋		ライター	2個
ビン	1袋		傘	2本
破砕	2袋		家電類	1袋
金属	2袋		蛍光管	1本
			樹脂製破砕類および金属製品各種あり	

3. 水質調査 (COD) 0~5mg/L (水温 10℃、気温 15℃ 時刻 9:44)

バックテスト(COD WAK-COD2 ; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業(ゴミ収集)



作業(ゴミ収集)



作業(仕分け)



収集ゴミ

3月19日 日葛川橋

葛川清掃報告書

1. 日時等

実施日	3月19日(日)	9:30~11:30	天候	晴
集合場所と清掃区間	葛川橋	清水橋下流～葛川橋～軒吉橋		
参加人数	17人	内 小学生 2人 幼児 1人		
参加者(敬称略)	伊藤仁、塩見勇、関口純枝、田邊由美子、飛澤洋子、鳥居仁、中居里美、中居吉紗、野谷悦、藤田尚志、細川三男、松崎健、横山喜代志、西山佳菜子、西山遙陸、渡辺真紀子、渡辺頌			
ゴミ集積場所	葛川橋			

2. 分別ごみの種類・数量

可燃ごみ	5袋	その他	電池	1袋
空き缶	1袋		バッテリー	1個
ビン	1袋		傘	1本
破砕	1袋		発泡スチロール箱	1個
金属	1袋		バスマット	1枚

3. 水質調査 (COD) 0~5mg/L (水温 11℃、気温 10℃ 時刻 9:50)

バックテスト(COD WAK-COD2 ; (株) 共立理化学研究所)

4. 作業等写真



作業(ゴミ収集)



作業(ゴミ収集)



作業(仕分け)



収集ゴミ

写真のページ1



20220402下浜橋



220220416前田橋



20220507前田橋



20220521清水橋



20220528葛川に親しもう会



20220528葛川に親しもう



220220604葛川橋



20220618万年橋



20220702新田



20220717塩海橋

写真のページ2



22020806葛川に親しもう会



22020806葛川に親しもう会



220220917下浜橋



20221001前田橋



20221015清水橋



20221022葛川橋



220221105万年橋



20221119新田橋



20230220水質調査



20230304塩海橋

第1回 葛川に親しもう会2022 アンケート結果 (5/28)

1. 参加者数について

参加者数	
生き物観察	43人
カヌー体験	19人
合計	62人

参加学年							
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
生き物	9人	9人	11人	7人	6人	1人	43人
カヌー	3人	6人	5人	4人	1人	0人	19人
合計	12人	15人	16人	11人	7人	1人	62人

2. アンケート回収結果について

アンケート回収数	
生き物	カヌー
33人	19人

※兄弟参加の場合、2人分を一枚で回答している参加者もいたため、実際の参加者数とは異なる。

参加回数	
初参加 (1回目)	複数参加 (2回以上) ※最大3回
38人	14人

※初参加と回答した方のうち、以前に兄弟が参加した方は2人

学校名					
	二宮	山西	一色	未記入	町外
生き物	17人	12人	3人	1人	1人
カヌー	12人	3人	4人	0人	0人

※兄弟参加の場合、2人分を一枚で回答している参加者もいたため、アンケート回収数や参加者数は実際の参加者数とは異なる。

●参加して、楽しかったですか？

	とても楽しかった	まあ楽しかった	あまり楽しくない	楽しくなかった	未記入
生き物	29人	4人	0人	0人	0人
カヌー	19人	0人	0人	0人	0人

●どのような申し込み方法が良いと思いますか？(複数回答可)

TEL	FAX	メール	その他	
3人	0人	47人	4人	→WEB、Line、今回と同様

●次回もあつたら参加したいですか？

	参加	不参加	わからない	未記入
生き物	31人	1人	0人	1人
カヌー	19人	0人	0人	0人

●今後、どのようなイベントがあつたら参加したいと思いますか？(似ている案は集約)

サップ
カヌーなどの水に触れるスポーツや体験
魚釣り
春につくしやフキがいっぱい生えているので…何かそんなイベントができれば。
お掃除
ガサガサ
生き物ふれあい
今回同様カヌー体験、生き物観察
泳ぎたい
生き物写真撮影会
SUPはいつもいけないので、もっとやってほしい。
葛川を上流まで歩いてみる。葛川の食べられる野草講座。
浮き輪で浮かぶ、宝探しゲーム
地域に密着した自然を体験できるイベント

●子どもの自由記述【生き物観察】

楽しかったので次回も参加したい。

いろいろ知らないすいせいこんちゅうがいっぱいとれてうれしかったです。

もっとやりたい。楽しかった。

とても楽しかった。またやりたい。カニがとれてうれしかった。

めっちゃ楽しかったので、また参加したい！！

くわの実がおいしかった。

すごく楽しかった。

楽しかった。またやりたい…と思った。

たくさんとれて楽しかったです。

楽しかった。また行きたい。

たのしかった。

ひさしぶりに川に入って虫や魚がとれて楽しかった。

カニがとれてよかったです。

もっといっぱい生き物をとりたいです。

とても楽しかった。

たくさんとれてたのしかったです。

たのしかった。色々な生き物がいることを知った。カニがつかまえられなくて残念だった。

生き物がとれて良かった。楽しかった。

たのしかった。とれなかった。

イモ虫がたくさんいておどろいた。次は魚をとりたい。次はザリガニをさがしたい。

虫がたくさんいて楽しかった。楽しかった。

楽しかった。

とても楽しかった。

生き物がいっぱい楽しかった。

楽しかった！またやりたい。

とても楽しかった。もっとやりたい！

アメリカザリガニをつかまえられてよかった。小室教頭先生に会えてうれしかった。

とても楽しかった。モクズガニをつかまえることができうれしかった。あんな大きな生き物がいるとは思わなかった。

●保護者の自由記述【生き物観察】

こんなに生き物がいるとは思わなかったので、驚きました。また参加したいと思いました。色々ありがとうございます。

とり方のコツを教えていただいたり、とった魚やエビをくださったりしたので、子どもはウハウハでした。見て満足したところで戻してあげることも教えられてよかったです。

撮影担当のつもりで川の上から見てましたが、子どもの頃を思い出し、たまらず川に入りました。見たことない虫やエビ、小魚…色々見つきり、とても楽しかったです。川をきれいにすれば、より多くの生き物が今以上に見られるのかな…とわくわくしました。着替えを持ってきてないので、濡れたまま帰ります(^_^) ♡

なかなか川に入る機会がないので、とても貴重な体験ができました。大人の人が多く、安全にできたので良かったです。

楽しかったです。こう言う川とか山とかでのイベントを二宮でも増やして欲しいです。

身近にこんなにたくさん自然があり、子ども達に良い経験をさせられて良かったです。詳しい方々がいるので、自分たちだけで行くより安心感があり、分からないこともたくさん教えていただけて、とても楽しかったです。ありがとうございました！！

初めての体験（川で生き物をとる）で大変楽しかったです。

説明もあって安心した。子どもにこういう機会を与えてくださって、ありがとうございました。

つい夢中で探してしまいました。あっという間に時間が過ぎました。

親も子どもの頃に戻ったように楽しんで参加できました。ありがとうございました。

童心にかえて夢中で楽しみました。住んでいる地域に親しめて良かったです。

次回も参加したいです！

良い体験になりました。毎年続けてください。

子ども達も楽しそうで良かった。

毎年楽しみにしています。今日もたくさん取れて喜んでいました。ありがとうございました。

水が思ったより冷たくてびっくりした。

取り方など教えてもらえて良かった。

鉄腕ダッシュでは外来種に在来種が食べつくされた川が良く出てくる。身近に生き物がたくさんあるのは素晴らしいと思います。もっと川遊びして、思い出作って、将来川を大切に思う子になってほしいので、とてもいい機会でした。ありがとうございました。

いろんなヤゴがいて嬉しい。今日は魚もたくさんとれました。

思った以上に多様な生き物がいてびっくりしました。スーパーの後ろの川にこんなに生き物がいて二宮町の自然が豊かなことを知れて嬉しいです。

兄が今まで参加していて、毎回楽しそうだったので、初めて参加しました。お天気も良く、いろいろな生き物を自分でとることができ、とても楽しかったようです。スタッフの方々も親切に接していただき、すぐくとれたねと言ってもらい誇らしげでした。

たくさんつかまえられて楽しい様だった。

また参加したいと喜んでいました。

もう少しゆっくりじっくり体験させたかった。

水が気持ちよく、自然と触れ合えて良かった。

初めて参加いたしましたが、こんなに楽しいとは思いませんでした。

川に入ることも少ないので、こういったイベントがあり、とてもいい経験ができ、楽しかったのでまた参加したいと思います。

第2回 葛川に親しもう会2022（生き物観察） アンケート結果（8/6）

1. 参加者数について

参加者数
33人

参加学年								
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	未記入	合計
人数	10人	7人	8人	5人	2人	0人	1人	33人

2. アンケート回収結果について

アンケート回収数
30人

※兄弟参加の場合、2人分を一枚で回答している参加者もいたため、実際の参加者数とは異なる。

参加回数		
初参加 (1回目)	複数参加 (2回以上) ※最大3回	未記入
12人	16人	2人

※兄弟が過去に参加している方は0人

学校名				
二宮	山西	一色	未記入	町外
16人	10人	3人	0人	1人

●参加して、楽しかったですか？

とても楽しかった	まあ楽しかった	あまり楽しくない	楽しくなかった	未記入
30人	0人	0人	0人	0人

●どのような申し込み方法が良いと思いますか？（複数回答可）

TEL	FAX	メール	その他
0人	0人	29人	4人

その他の回答：ネット、Googleフォーム、Line、今回同様

●次回もあつたら参加したいですか？

参加	不参加	わからない	未記入
30人	0人	0人	0人

●今後、どのようなイベントがあつたら参加したいと思いますか？（似ている案は集約）

魚釣り
今回と同じように魚を捕まえる
川遊び
昆虫と川魚の観察
カニつかまえ大会
虫取り
ホタルの幼虫を放流
ごみ拾い

●子どもの自由記述【生き物観察】

楽しかった。またやりたい。

コツをつかんでたくさん取れたのが良かった。

楽しかった。簡単だった。もう一回やりたいです。

楽しかったです。またやりたいです。

難しかった。楽しかった。

どじょうやエビが取れてたのしかった。また参加したいです。

魚取りは難しかったけど楽しかった。最後にあみにエビがとれてうれしかった。ありがとうございました！

今回は魚は取れませんでした。でもカニはたくさん取れたので、とても楽しかったです。なのでまた参加したいです。

とても楽しくてまた参加したい。魚が速くてびっくりして、ひっくり返ってしまいそうでした。

また参加したい。5月は後半の回に参加したけど、もっとたくさん取れたので、もっと取れるとよかった。

楽しかったです。

魚は捕まえられなかったけど楽しかった。

お魚が前よりは取れてよかった。

魚が速くて捕まえられなかったけど、楽しかった！

何も捕まえられなかった。でも、川に入るのが楽しかった。

また参加したい。

楽しかった。また参加したい。

お魚がたくさん取れてうれしかった。

楽しかった。もっといいのが取れたらよかった。うれしかった。いろんな魚が取れてとってもよかった。

生き物を捕まえられて楽しかったです。

捕まえたのが楽しかった。

取るのは難しかったけど、楽しかった。

楽しかった。

いろいろな生きものが取れてうれしいです。またやりたいです。

いろいろな生き物の名前、形、色を知れたので、勉強になったし、楽しかったです。

楽しかった。次も参加したいです。

エビとオタマジャクシが取れた。オタマジャクシが取れて不思議に思った。

また参加したいです。

とても楽しかったし、いっぱい魚が取れてうれしかった。

エビやカニがたくさん取れてたのしかった。

●保護者の自由記述【生き物観察】

魚のとり方や、カニなどがどういう所にいるのか、知ることができた。こんなにいろいろな生き物がいるのかとびっくりすることばかり。とても楽しかったです。二宮に引っ越してきて良かったと思いました。

安全に遊べて、底生の生き物の話もあり、大変良かったです。ありがとうございました!!

川の中を歩く体験は貴重なので、いろいろな体験ができてよかった。ありがとうございました!

毎回楽しみに参加させていただいています。今回もたくさん取れたようで喜んでいました。「また次回も参加したい!」と意気込んでおります。

楽しかった。

川に入る機会はなかなかないので、貴重な体験でした。ありがとうございました。

また参加したいです。急遽参加させていただきありがとうございました✧

本日の収穫はどじょうと小エビでしたが、とても楽しめました。

バケツをひっくり返してしまっで残念。先生方やスタッフの人に感謝です。

魚がたくさん見えるのにつかまえられず、カニの足も見えたのにつかまえられず…意外と難しかったので、燃えました。

自然とふれあえて良かった。

気温もちょうどよくて、色々と教えて頂き楽しかったです。家の近くの川(葛川)で遊ぶよりも色々な種類の生き物を見ることができた。

子どもが自然や生き物と触られる、良い経験をさせていただきありがとうございます。

虫や魚にびびっている娘が頑張ってつかまえていたのでよかった。大きなカニが捕まえられて楽しかった。

自分ではなかなか川に生き物をとりに連れて行ってあげられないので、このイベントがあり、とてもありがたいです。とても楽しかったです。

子どもの生き生きした姿が見られてうれしかったです。

自然の中で遊ぶことができ良い経験ができました。

なかなか連れていく機会もなく、イベントで川に入ることを経験できてよかった。

今年はエビがたくさん取れて驚きました。

身近な環境にふれることができ、貴重な機会だと思います。

もう少し長い時間やりたいです。また次回ぜひとも参加したいです。

きれいな川を維持していただいてありがとうございます。また参加したいと思います。ありがとうございました。

葛川をきれいにする会に参加して

渡辺訓任

1年ぐらい前です。体験のつもりで集合場所に行きましたら、胴長と手袋の入った袋には名前が貼ってあり、「あっ、これは体験ではなく、入会だ」と気がついたのでした。

恐る恐る下りてみて、川の中に立ちました。川面をそよぐ風と、何とも暖かい日だまりの心地よさ。心配していた生臭い匂いはなく、ホッとしました。川から見る景色は、非日常の世界で、普段聞いている音が聞えない静けさも不思議です。「私は知っているんだぞー」みたいな気分でした。

最初は、ゴミの種類を教わりながら、おっかなびっくり拾っていましたが、回数を重ねるに連れて、倒れた草や流れの悪いところなど、ゴミの固まっている場所が分かるようになってきました。毎回のよう、金属のパイプや部品などが出てきて、その都度驚きがあります。天気の影響や季節で様子が変わることに、自然と人のふれあいを感じます。一方、鳥や動物の気配をあまり感じないのは、人がざわざわするからでしょうか。

私は、兵庫県の西宮市で育ちました。小学校6年の時に、理科クラブで武庫川という川の上流・中流・下流と3箇所です水を採取、水質検査をしたことが忘れられません。先生も試薬の入手、試料採取から、発表の方法まで指導してくれました。子どもたちにそんなことをさせてくれた先生にも感謝です。

葛川の遊歩道は途切れていて、川縁を続けて散歩することはできません。自転車と人が川を見ながら散歩できるような道や、大人がいなくても子どもだけでも遊べるような水辺を、時間もお金もかかるでしょうけど、実現したいです。入会させていただき、いろいろ学ぶ機会をいただき、ありがとうございます。もっとたくさんの方に参加していただくために自分に何ができるか、思案中です。

東浦みつき

私は2年前に二宮町に引っ越してきました。新型コロナウイルスのこともあり休日はよく町内を散歩していました。せせらぎ公園や吾妻山、川匂神社などの名所の他、みかん畑や遠くに見える富士山、もちろん葛川などたくさん見どころがありすぐに二宮町が大好きになりました。そんな時に葛川清掃のお誘いのチラシを見て「お宅の近くの葛川清掃です」という言葉に胸を打たれ、二宮町のためにやってみようと思い参加を決めました。

家に近いところで清掃のある日、緊張しながら向かうと会員の方が優しく話しかけてくださり、清掃の仕方を丁寧に教えてもらいました。

人生で初めて胴長を着て葛川に入りました。毎日のように見ている川ですが、入ってみると体感気温がふっと下がり、空気が変わったように感じました。それから何度も参加していますが川に入る瞬間のひんやりした気持ちよさを毎回楽しみにしています。

一見綺麗な川も近くでよく見るとゴミが多く、空き缶や菓子パンの袋、プラスチックゴミが劣化して植物に絡まっているのをよく見ます。その他、ゴルフボールや電池が多くあることが意外でした。こういったゴミが誰も拾わないとずっと川底に沈んでいるのかと思うとぞっとしますし、海に流れて海洋プラスチックゴミになるのを想像すると一層真剣に取り組めます。

また葛川清掃の楽しみは葛川の生き物たちを間近で見られることです。大きな鯉に体当たりされた時にはこんなに力強いのかとびっくりしましたし、小さな魚やエビを見ると嬉しくなります。蛇の抜け殻やモグラの死骸を見つけたときはぎょっとしましたが、川岸を散歩しているだけでは見ない光景にわくわくします。

参加回数を重ねると顔見知りが増え、毎度良い事をしたなぁと帰り道にほくほく嬉しくなるので、これからも出来る限り参加していきたいです。

細井 守

一昨年の秋より、下町の線路際に住まっております。

四十年余勤めた藤沢の職場を退職し、生まれ育った茅ヶ崎～藤沢から、大磯～二宮に居を移しましたが、ふらっと来た二宮で、街や住まいする人々の温かさ(気候もですが)とフラットな雰囲気、早くも愛着を感じている毎日です。

引越しに前後して、電車に乗って出掛ける仕事が週2日になりましたので、何を探すのでもなく、地域をふらふらと歩いていますと、何処へ行っても小さな川にぶつかります。葛川です。古い地図を見て見ましたら、上流から下流へエリアごとに呼び名を変え、橋の名に豊かな歴史を纏わせた川でした。「橋巡り」と称して歩き始めて居りましたら、昨年の春先に「葛川清掃へのお願い」と云うチラシがポストにあって、行って見ましたら老若男女、楽しい方々が集っていました。

川の掃除と云えば、胴長を履いて、川のコイを追い散らしながら空き缶を拾うイメージなのですが、生憎と足回りが今一つの状態。夏までの胴長デビューを目指して、先ずはラジオ体操を始めたところです。

もう一つ。川の清掃に参加するようになって、当たり前のように家の前の小道のゴミも拾えるようになりました。駅前商店街の入口まで、1キロにも満たない距離ですが、結構落ちているもので、月に二、三回、帰宅時に落ちているマスクを数えて、5枚くらい確認したら翌日、出勤するようにしています。相変わらずタバコの吸い殻が多いです。拾っていると声をかけてくださる方が多いのも二宮ならではの。

身近にキレイな川のある街、イイですね。

「実習テーマ二宮町葛川クリーンアップ」報告書

20A2054 盧億

1.実習目標と達成度

中間期研修会の時に設定した目標は①活動に積極的に参加して、②他の参加者ともっとコミュニケーションが上手になりたい、③グラム染色うまくなりたい、でした。現時点は、半分達成と思います。活動はコロナ陽性になってしまいました、冬休み以降あまり参加できませんでした。しかし参加の途中に他の参加者たちに雑談もありますし、コミュニケーションもだんだんとれるようになりました。グラム染色もほぼできました。グラム染色とは化学的原理を利用した簡潔な陰性菌・陽性菌判定法です。

2.学び考えたこと

活動中は自然保護の必要性を具体的に感じる事ができました。また、人為的な汚染が河川に与える影響についても深い実感として理解する事ができました。そして、自分たちが出す廃棄物には自分たちで責任を持つべきだと思いました。

3.活動の成果

毎回ゴミがたくさん回収されて、河川はきれいになった感じがあります。活動参加の皆さんとも交流して、様々なことを聞きました。ぼくも自然環境の保護を深く意識する事ができました。松稜祭（社会貢献活動）にも参加して、活動動画も展示できました。

4.活動の反省点・改善点

僕自身普段はだらだらして、やる気を出さない場合が多いです。活動の前夜も夜ふかして、活動の朝に起きてできない、もう無理など思う時もあります。その怠惰な状況は改善しなければなりません。

5.活かし伸ばすことのできた能力

活動参加の際に「二宮の川にどんな微生物があるのだろうか?」、という疑問が湧きました、このため顕微鏡を購入して、川掃除の合間に川の水を採取して、微生物観察を続けました。普段の明視野以外も、暗視野、微分干渉 DIC、蛍光励起など、様々な顕微技術や微生物知識を学びました。

6.自分にとっての実習経験の意味

自分にとっての実習経験は大切な思い出です、皆さんと一緒に河川をきれいにする実感を持てたことと働いて、活動から満足と感謝の気持ちを頂きました。

7.最後

来年も皆さんと積極的に参加し、川の浄化に貢献したいと思います。

「実習テーマ葛川クリーンアップ」報告書

22A8027 佐藤億

1. 活動目標と達成度

自分の目標は、葛川を清掃していきながら、葛川清掃の団体の人たちと沢山コミュニケーションをとっていきたいというものでした。清掃については、あまり休むことなく、積極的に参加できました。コミュニケーションについては、会の人たちに自分から挨拶したりして、会の人たちとコミュニケーションを沢山とることができました。よって、活動に参加する前と比べると、他人とのコミュニケーションをより多くとることができました。そのことから、自分が前より成長できたという実感がありました。

2. 学び考えたこと

① 活動内容について

主な内容は、神奈川県の二宮町にある葛川を清掃することです。また、生き物観察、生き物フェスタなどのイベントを行いました。清掃では、葛川が流れているところにあるさまざまの橋から下に降りて清掃しました。週によってローテーションして清掃していきましたが、清掃中に見かけた生き物やゴミの落ち具合が違っていました。なぜ、このようなゴミの割合になったのか、この生き物がいる要因などを自分の中で考えることが、ちょっと楽しく感じました。イベントを通して、生き物についてふれることで、生き物が住みやすい自然環境を整えるにはどうするかを考え、行動するべきかといったきっかけを与えられました。それを自分が気付いたり、地元の人たちに知らせることで、生き物や自然環境に対しての考えが変わっていくことができたと思います。また、定例会などで今までの自分を見つめ直す機会がありました。正直、今はまだ水質や自分の研究の進み具合などの大事なことを伝えることはないで退屈だと思っていました。しかし、このような定例会だからこそ自分を今まで以上に振り返って、これからの活動方針を見直すことができたと思いました。

② 出会った方々について

私が出会った葛川をきれいにする会の人はいいい人ばかりでした。野谷さんは、掃除用具の管理、参加者の取りまとめとグループ分け、天候による状況の判断（安全管理）などを行っていました。他にも、受け入れ担当の長田さん（会長）、駅から送迎して下さった伊藤さんや松崎さんにはお世話になりました。会長はいつも優しく関わってくれて、緊張で硬くなった自分をほぐしてくれました。伊藤さんや松崎さんも車に乗りながら、大学や車の免許についての話を聞いてくださって、さまざま物事に対しての不安が少し和らげることができました。また、同じ大学の武田紗季先輩も自分に優しくしてくれて、分からないことを丁寧に教えてくれたりしてくれました。自分は、清掃活動を行ってからまだ長くないのに、優しく接して下さってもう感謝の気持ちでいっぱいです。その恩返しとして、武田先輩が行ってきたことの引継ぎとしてホームページの掲載、水質調査など自分にできることを精一杯頑張りたいです。

③ 受け入れ団体について

葛川をきれいにする会の方々は、年配の方が多く、若い人を歓迎していることもあって、優しく指導してくれたり、昼食をご馳走して下さったりしました。また、掃除終わりや休日を使って、洞窟や花園に連れて行ってくださり、今まで見たことない景色を見ることができました。自分はあまり洞窟とか自然の奥深いところまで行ったことがなかったので、いい経験になりました。以前行った洞窟は防空壕であって、人々は生きるためにこの穴を掘ったと聞いて、生命や自然は限りなく素晴らしいものだと思います。これからの清掃でもぜひ自然を大切にするために頑張っていこうと思いました。

3. 実習を通じて活かし伸ばすことのできた能力

この実習活動を通して、会の人たちと沢山関わってきたことで、人見知りだった自分が、少しでも自分から他人に話しかける勇気を強く持てました。まだ不十分なので、社会に適應できるぐらいのコミュニケーション力をつけていきたいです。また、草むらや川の端などにある見つけにくいゴミまで目を通す観察力を高めることができました。

4. 活動の反省点・改善点について

私は葛川をきれいにする会の人とかなり接することができましたが、まだまだ人見知りの性格が出る事が多く、会話の中に入れなかったり、自分から声をかけることにまだ抵抗してしまうところが沢山あって、まだ会の人たちの名前を覚えきるような会話が少なかったのが反省点です。原因としては、最初の時と比べて会の雰囲気慣れてきて自分から話しかける勇気が強くなったけど、まだ足りないと考えています。改善としては、自分の悩みの相談や世間話などを使って、少しずつでも人との会話を多くしていけるように頑張ります。

5. 実習経験を大学の学修や将来にどう役立てるか

この実習活動を通して、会の人たちとの関わりによって、自分から話しかける勇気を強く持てました。将来、就職を考えているため、知らない人と関わる事が多くなると思います。まだ、現状の力では足りないの、ちゃんと他人と向き合えるまでのスキルを高めていきたいです。また、見つけにくいゴミまで目を通す観察力を高めることができました。観察力が高められれば、実験の授業などで使えます。実験の結果は使用する薬品の量や時間などちょっとしたことで結果が変わっていきます。なので、みんなと違って不安だからだと言って同じような結果に合わせるのではなく、小さな違和感を見逃さず、なぜこうなったかを考え、しっかり自分の中で留められるようにしたいです。まだまだこれらの力を高めていきたいので、引き続き頑張っていきたいです。

6. 活動に対して自身が貢献しようとしたこと、およびその振り返り

私は最初、この活動は葛川を掃除することですが、草むら等にかくれているゴミをちゃんと見て拾う事、そこまでやらないといけないのかと、ちょっと面倒だと感じたことがありました。また、定例会や生き物観察はあまり重要ではないから気にしなくてもいいかなと思っていました。しかし清掃については、私は自然や生物などに興味があるため、自分達の手できれいにすることに喜びを感じました。また、掃除する度に様々な生き物が見られたり、見つけにくい場所にあるゴミを多く拾うことができ、自分のこの行動が自然をよくしていると自信が出てきました。定例会は、今までの自分を振り返って、これからの目標を考えることができました。まだ将来どうなりたいかは明確ではないですが、この活動から少しでもきっかけを見つけられるように頑張りたいです。生き物観察などのイベントでは、自分だけでなく、地域の人に生き物や自然で暮らしている生き物について知り、これからの自然をよくするための行動について考えるきっかけを与えました。この活動を通して、葛川や生き物について自分の知らなかったことやこれからの生き方について考える事ができました。

7. 最後に

このような活動を経験して、自分のこれからの人生に活かせるようにしていきたいです。来年も社会貢献活動2として引き続き参加したいと考えているので、どうぞよろしく願います。

以上

葛川の水質検査について

湘南工科大学工学部 人間環境学科学宇郷研究室の分析結果 (学生 武田 紗季、指導教員 宇郷 良介)



第二回 5月16日(月)採水 5月19日(木)、20日(金)、23日(月)、25日(水)分析

天気 採水前日：雨(降水量7.5mm) 採水当日：雨(降水量2.5mm)

採水場所	採水箇所 (橋からm)	測定時刻	気温 (°C)	水温 (°C)	COD (mg/L) ※1	pH ※1	りん酸 (mg/L) ※2	アンモニ ウム (mg/L) ※3	銅 (mg/L) ※4	鉄 (mg/L) ※4	亜鉛 (mg/L) ※1
田代川	2	8:55	16.1	15.4	8.835	7.83	0.416	0.351	0.1以下	0.05以下	0.098
打越川	3	9:12	14.1	16.1	5.629	7.98	0.687	0.394	0.1以下	0.05以下	0.077
軒吉橋	11	9:20	14.4	16	9.401	7.79	0.531	0.187	0.1以下	0.05以下	0.039
宮上橋	2.7	9:40	15.2	16.8	7.927	7.65	1.025	0.1459	0.1以下	0.05以下	0.183
宮向橋	20	9:49	14.2	16.5	8.853	7.57	1.014	0.715	0.1以下	0.05以下	0.18
巖島湿性公園	階段から1.8	10:04	14	16.3	7.041	7.68	0.393	0.182	0.121	0.05以下	0.083
田端橋	4.14	10:22	14.5	16.2	3.148	7.84	0.254	0.2以下	0.1以下	0.05以下	0.061
向根橋	3.21	10:34	15.9	16.1	2.19	7.87	0.272	0.2以下	0.1以下	0.05以下	0.035
西谷戸橋	9.25	10:45	15.1	15.9	3.656	7.86	0.271	0.2以下	0.1以下	0.103	0.042
新田橋	8	11:02	15	16.2	3.296	7.8	0.604	0.181	0.182	0.05以下	0.069
下浜橋	5.63	11:14	14.6	16.2	2.0以下	7.83	0.492	0.216	0.208	0.05以下	0.075

※1 5月19日(木)に分析 ※2 5月20日(金)に分析 ※3 5月23日(月)に分析 ※4 5月25日(水)に分析

第五回目 8月8日(月)採水 8月8日(月)、9日(火)分析

天気 採水前日：晴れ(降水量0mm) 採水当日：晴れ(降水量0mm)

採水場所	採水箇所 (橋からm)	測定時刻	気温 (°C)	水温 (°C)	COD (mg/L) ※1	pH ※1	りん酸 (mg/L) ※1	アンモニ ウム (mg/L) ※2	銅 (mg/L) ※2	鉄 (mg/L) ※2	亜鉛 (mg/L) ※2
田代川	2	8:40	31.8	24.8	5.859	7.85	1.571	0.2以下	0.1以下	0.05以下	0.121

打越川	3	8:54	31.8	23.3	4.55	8.11	0.1以下	0.205	0.1以下	0.05以下	0.244
軒吉橋	11	9:08	32	25.5	6.573	8.21	1.867	0.232	0.1以下	0.05以下	0.257
宮上橋	2.7	9:29	33.9	31.7	10.5	9.2	2.706	2.007	0.1以下	0.063	0.09
宮向橋	20	9:47	31.6	28.3	8.242	8.42	2.363	0.2以下	0.1以下	0.05以下	0.175
巖島湿生公園	階段から1.8	10:02	31.8	21.4	2.217	8.18	0.1以下	0.2以下	0.1以下	0.049	0.048
田端橋	4.14	10:27	32.6	25.7	5.297	8.23	0.281	1.866	0.1以下	0.05以下	0.056
向根橋	3.21	10:39	33.4	26	7.347	8.39	0.455	0.2以下	0.1以下	0.05以下	0.069
西谷戸橋	9.25	10:49	33.9	26.4	7.774	8.4	0.485	0.2以下	0.1以下	0.05以下	0.064
新田橋	8	11:05	32	28.3	5.692	8.44	0.727	0.259	0.1以下	0.05以下	0.05
下浜橋	5.63	11:17	33	28.4	5.836	8.6	0.626	0.2以下	0.1以下	0.05以下	0.169

※1 8月8日(月)に分析 ※2 8月9日(火)に分析

第八回目 11月7日(月)採水・分析

天気 採水前日：晴れ(降水量0mm) 採水当日：晴れ(降水量0mm)

採水場所	採水箇所 (橋からm)	測定時刻	気温 (°C)	水温 (°C)	COD (mg/L)	pH	りん酸 (mg/L)	アンモニウム (mg/L)	銅 (mg/L)	鉄 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)											
田代川	2	8:43	16.3	15.2	1.956	7.60	1.132	0.224	0.1以下	0.05以下	0.044											
打越川	3	9:00	18.3	14.6	1.965	8.00	0.435	0.2以下			0.05以下	0.084										
軒吉橋	11	9:10	19.3	14.9	2.0以下	0.368	2.510						0.090									
宮上橋	2.7	9:30	18.4	14.2	7.100	3.123		0.2以下						0.051								
宮向橋	20	9:45	16.5	12.5	4.128	1.427	0.1以下								0.104							
巖島湿生公園	階段から1.8	9:56	17.2	16.3	2.0以下	0.434										0.047						
田端橋	4.14	10:26	18.8	15.1	1.853	0.096											0.146					
向根橋	3.21	10:36	19.2	14.7	2.0以下	0.152												0.040				
西谷戸橋	9.25	10:47	20.1	19.6	1.826	0.191													0.129			
新田橋	8	11:05	19.3	16.3	2.909	0.529														0.177		
下浜橋	5.63	11:16	20.6	14.9	2.0以下	0.457															0.1以下	

4年間 本会の活動に参加して 大いに貢献した武田紗季さんが 学報2022年度第2号で大きく紹介されました。

FACILITIES & CAMPUS LIFE



大学で出会った「水質分析」が、私の「これがやりたい！」に

人間環境学科4年 武田 紗季さん

入学当初は、パソコンが得意でゲームが好き、といったぐらいで「これがやりたい！」という目標もなかった私でしたが、今は「水質分析」に夢中です。きっかけは1年次に「社会貢献活動」を履修して、二宮町・葛川の清掃活動に取り組み、「水質分析」の面白さに目覚めたことです。2年次にも継続して履修し、清掃活動を行っている町民団体のホームページとSNSアカウントの作成・更新を担当して現在も活動を続けています。就職先は環境調査・分析・測定を扱う企業に内定しました。将来は、環境に関する調査の専門家「環境計量士」という国家資格に挑戦したいです。

好きな時間

MY FAVORITE

「水質分析」と「音楽」が私の二大・好きなこと



それなしには生きていけないと思えるほど「音楽を聞くこと」が大好きです。お気に入りのバンドのライブで、周りと一緒にって好きな音楽に「乗る」——そのひとときこそ、私が幸せを感じる瞬間です。日々の疲れも一気に吹き飛びます。

好きな場所

MY FAVORITE

先生や仲間たちとコミュニケーションを楽しんでいます



私のお気に入りの場所は「社会貢献活動支援室」です。「社会貢献活動」の授業を履修している学生が、先生とのやりとりなどで利用します。実習に参加する学生のほか、以前、活動に携わった先輩方も集うなど、コミュニケーションを楽しめる空間でもあります。

葛川をきれいにする会 ～清掃活動を終えて～

星槎学園高等部湘南校

1. 目的

- ①二宮町にある学校として、地域と繋がり、地域に貢献していく
- ②生徒が人と関わり、人の役に立つ喜びや達成感、やりがいを得ていく
- ③地域の皆さんとの関わりの中で、生徒が笑顔で活動できる場所を構築していく

2. 活動報告

(1) 活動月日・活動人数

月	日	人数	備考
5	7	2	葛川清掃（前田橋～西谷戸橋） 2年：2名
	28	3	エコフェスタ 生き物観察&力又一体験 3年：3名
6	18	4	葛川清掃（軒吉橋～大応寺橋） 3年：3名 2年：1名
8	6	3	エコフェスタ 生き物観察&力又一体験 3年：2名 2年：1名
9	17	3	葛川清掃（塩海橋～町境） 3年：3名
10	1	3	葛川清掃（向根橋～西谷戸橋） 2年：2名 1年：1名
	15	2	葛川清掃（西谷戸橋～清水橋） 2年：2名
11	19	3	葛川清掃（大応寺橋～鍛冶屋橋） 3年：1名 1年：2名
3	4	6	葛川清掃（塩海橋～鍛冶屋橋） 2年：1名 1年：5名

(2) 活動を終えた生徒の感想

3年：Iさん

清掃活動は大変でしたが、川がきれいになって、菜の花を見に来る街の人々が喜んでくれたらなと思いました。

3年：Sさん

川の清掃が初めてだったのでできて本当によかったです。ありがとうございました。

3年：Sさん

色んな人達と関わる事が出来て楽しかったですし、普段出来ない貴重な体験が出来て良かったです。卒業したけど、機会があれば、参加したいです！

3年：Nさん

たくさんの子もたちの笑顔を見る事ができて、やりがいに満ちた活動でした。また地域の方と直接関わることができ、地域の方から学ぶ事が多くあり大変充実した活動でした。

3年 Nさん

葛川清掃を通して、地域のとも良き関係が築けましたし、葛川の現状を知ることもできました。僕ははすごくが良くなったような気がして沢の属系のごみをつけることができました。しかし、僕では、ごみを全部取り除くことはできなかつたでしょう。沢の閃と協したからこそ、僕にとつてもみんなにとつてもこの活動は良い経験になつたと思います。

3年 Hさん

4回の川の清掃をして、捨てられたゴミがあつたけれど、それを捨ててよかつたです。

2年 Iさん

良い社会勉強になつたと思います。もしまた機会があれば参加しようと思います。

2年 Iさん

ごみがそこまでなくて、綺麗な川だと感じました。

2年 Oさん

良い社会貢献になりました。ありがとうございました。

2年 Iさん

去年、今年も同回か葛川清掃に参加させていただきましたが、毎回感じだことは川を綺麗にしているがいる、悪意がなくとも川を汚してしまうがいるということです。それでも「葛川をきれいにする会」の皆さんは、めげずにひとりが活動を続けて下さっているということに私はの参加者として、の宮町として感謝と尊敬の思いです。また、皆さんと一緒に活動をしていることに勝ながら誇らしいです。また、葛川清掃に参加できるのを楽しみにしています。

2年 Kさん

川が意外と深かつたり、きいゴミが結構たくさんあつて驚きました。

2年 Wさん

ごみがたくさんあつたけれど、綺麗にできてよかつたです。

1年 Sさん

葛川清掃ができてとてもよかつたです。

1年 Mさん

川のゴミを拾えてとてもよかつたです。

1年 Tさん

葛川清掃にお誘いいただき、ありがとうございました。次の機会もお誘いお願いします。

1年 Kさん

川の清掃ができてよかつたです。ありがとうございました。

1年 Eさん

先はお誘いいただき、ありがとうございました。分は然が好きなので、葛川清掃という形で宮の然を守れて光栄でした。貴重な1本験をありがとうございました。

1年 Iさん

川からゴミを駆逐できてよかつたです。道中、亡くなつていたおにはご冥福をお祈りいたします。



(3) その他

星槎学園高等部湘南校で行われた文化祭では、2年生が二宮の海岸や葛川で清掃して出たゴミを使用して、オリジナル釣りゲームを作りました。

生徒や教員、来校者の皆様にも楽しんでもらいました。また、葛川清掃での活動や展示物などを行い、色々な人に活動を知ってもらうことができました。

今後も葛川清掃での活動をしていきたいと思えます。

葛川の底生動物 2022

2023年4月8日
葛川をきれいにする会

1. はじめに

葛川を橋の上から眺めた時、コイや小魚の群れを見たことがあると思います。この記録に書かれている底生動物は、上から眺めても見えない小さな生き物です。

こうした小さな生き物の種類や生息数を調べることで、ある程度の水質評価ができるとされています。(野崎 2012)。そこで私たちは葛川の底生動物の調査を行なってきました。

この記録は、2022年の春から夏にかけて、生き物観察会参加者と会員が採取したサンプルを元にした調査結果です。採取データは表1にまとめました。採取はD型フレームネットや簡易な網を使い、目視で確認したものや、現場では見えない物を含め70%エタノールで固定し持ち帰り、会員の門間が同定しました。同定標本は写真撮影し、可能な限りエタノール液浸、又はプレパラート保存しました。

2. 調査地点の概況

St. 1 新田橋下流

両岸はコンクリート護岸。底質はこぶし大程度の礫が多く、流れは緩やかで土砂が堆積した場所には草などの植物もある。両岸に樹木は無い。周辺は住宅街と交通量の多い道路。

St. 2 西谷戸橋下流

両岸はコンクリート又は石垣護岸。底質は岩盤や大小の礫に覆われ、砂泥の堆積も多くヨシなどの植物、樹木も多い。上流部は瀬があり下流部には湛水域がある。周辺は住宅街と商業地区。

St. 3 田端橋下流

両岸はコンクリート護岸。底質は大小の礫と砂泥に覆われ、砂泥の堆積部は河岸を埋めて河原状となり、そこにはヨシなどの植物も多い。樹木はあまりない。周辺は住宅地と丘陵に囲まれている。

3. 結果

今回の調査で、三岐腸目1種、新生腹足目5種、ミミズ綱1種、ヒル綱1種、ヨコエビ目2種、ワラジムシ目1種、エビ目5種、カゲロウ目12種、トンボ目11種、カワゲラ目2種、カメムシ目5種、ヘビトンボ目1種、トビケラ目10種、ハエ目27種、甲虫目1種の計14目、49科、85種の底生動物が確認できました。確認種と確認地点の詳細は表2に記しました。

4. おわりに

定期的な底生動物調査を始めて6年になりました。今後も皆さまのご協力をいただきながら続けていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

今回の記録は、2022年3月21日に行なった会員による2地点のサンプルと、5月28日と8月6日に行なった生き物観察会に参加された皆様の採取サンプルを元に作成しました。昨年と比較して平均スコア値が低下しているのが気になるところですが、今年はスコア値が低い貝類などが多く採取された影響があると思います。一方で田端橋下流のSt. 3では、神奈川県内では上流域で確認されるナガレアブ科やオナシカワゲラ科が確認されるなど、水質が向上していることを示す結果も出ています。

表 1 採取データ

地点名	採取地点	採取日	採取時間	気温	水温
St. 1	新田橋下流	2022年3月21日	8:30~ 9:30	8.5°C	11.3°C
St. 2	西谷戸橋下流 1	2022年5月28日	9:00~12:00	21.8°C	18.9°C
St. 2	西谷戸橋下流 2	2022年8月6日	8:30~12:30	24.7°C	22.2°C
St. 3	田端橋下流	2022年3月21日	10:30~11:30	13.5°C	13.7°C

表 2 確認種リスト

		採取地点			
標準和名及び種順は国土交通省生物リストに従った		St. 1	St. 2		St. 3
標準和名	学名		1	2	
ウズムシ目	TRICLADIDA				
アメリカツノウズムシ	<i>Girardia dorotocephala</i>		○	○	○
新生腹足目	CAENOGASTROPODA				
カワニナ科	Pleuroceridae	○			○
モノアラガイ科	Lymnaeidae	○			○
サカマキガイ科	Physidae				
サカマキガイ	<i>Physa acuta</i>	○		○	○
ヒラマキガイ科	Planorbidae	○	○		○
シジミ科	Corbiculidae		○		○
ミミズ綱	OLIGOCHAETA	○	○	○	○
ヒル綱	HIRUDINEA	○		○	○
ヨコエビ目	AMPHIPODA				
フロリダマミズヨコエビ	<i>Crangonyx floridanus</i>	○	○		○
ハマトビムシ科	Talitridae			○	○
ワラジムシ目	ISOPODA				
ミズムシ科	Asellidae	○	○	○	○
エビ目	DECAPODA				
ヌマエビ科	Atyidae				
カワリヌマエビ属	Neocaridina	○	○	○	○
テナガエビ科	Palaemonidae				
ヒラテテナガエビ	<i>Macrobrachium japonicum</i>	○	○		○
アメリカザリガニ科	Cambaridae				
アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>				○
サワガニ科	Potamidae				
サワガニ	<i>Geothelphusa dehaani</i>		○		
モクズガニ科	Varunidae				
モクズガニ	<i>Eriocheir japonica</i>		○		

昆虫綱	INSECTA				
カゲロウ目	EPHEMEROPTERA				
モンカゲロウ科	Ephemeridae				
フタスジモンカゲロウ	Ephemera japonica			○	○
ヒメシロカゲロウ科	Caenidae				
ヒメシロカゲロウ属	Caenis	○	○	○	○
マダラカゲロウ科	Ephemerellidae				
アカマダラカゲロウ	Teleganopsis punctisetae	○		○	○
エラブタマダラカゲロウ	Torleya japonica		○		○
コカゲロウ科	Baetidae				
ヨシノコカゲロウ	Alainites yoshinensis				○
フタバコカゲロウ	Baetiella japonica		○		○
フタモンコカゲロウ	Baetis taiwanensis	○	○		○
シロハラコカゲロウ	Baetis thermicus	○	○		○
フタバカゲロウ	Cloeon dipterum				○
ウスイロフトヒゲコカゲロウ	Labiobaetis atrebatinus orientalis	○	○		○
ウデマガリコカゲロウ	Tenuibaetis flexifemora	○	○	○	○
ヒラタカゲロウ科	Heptageniidae				
シロタニガワカゲロウ	Ecdyonurus yoshidae		○		
トンボ目	ODONATA				
カワトンボ科	Calopterygidae				
ハグロトンボ	Atrocalopteryx atrata	○	○	○	○
ヤンマ科	Aeschnidae				
マルタンヤンマ	Anaciaeschna martini		○		
コシボソヤンマ	Boyeria maclachlani			○	
ミルンヤンマ	Planaeschna milnei milnei		○		
サナエトンボ科	Gomphidae				
ヤマサナエ	Asiagomphus melaenops		○	○	
ダビドサナエ属	Davidius	○			
オナガサナエ	Melligomphus viridicostus	○	○	○	○
コオニヤンマ	Sieboldius albardae	○	○		
オニヤンマ科	Cordulegasteridae				
オニヤンマ	Anotogaster sieboldii		○		○
エゾトンボ科	Corduliidae				
コヤマトンボ	Macromia amphigena amphigena		○		○
トンボ科	Libellulidae				
シオカラトンボ	Orthetrum albistylum speciosum				○

カワゲラ目	PLECOPTERA				
オナシカワゲラ科	Nemouridae				
フサオナシカワゲラ属	Amphinemura				○
カワゲラ科	Perlidae				
フタツメカワゲラ属	Neoperla				○
カメムシ目	HEMIPTERA				
アメンボ科	Gerridae				
オオアメンボ	Aquarius elongatus			○	
アメンボ	Aquarius paludum paludum			○	○
ヒメアメンボ	Gerris latiaabdominis		○		
コセアカアメンボ	Gerris gracilicornis				○
シマアメンボ	Metrocoris histrio			○	
ヘビトンボ目	MEGALOPTERA				
ヘビトンボ科	Corydalidae				
ヘビトンボ	Protohermes grandis		○		
トビケラ目	TRICHOPTERA				
シマトビケラ科	Hydropsychidae				
コガタシマトビケラ属	Cheumatopsyche	○	○	○	○
シマトビケラ属	Hydropsyche		○		
ヒゲナガカワトビケラ科	Stenopsychidae				
ヒゲナガカワトビケラ	Stenopsyche marmorata		○	○	○
ヒメトビケラ科	Hydroptilidae				
ヒメトビケラ属	Hydroptila	○			○
ナガレトビケラ科	Rhyacophilidae				
ヒロアタマナガレトビケラ	Rhyacophila brevicephala				○
ナガレトビケラ属	Rhyacophila				○
ニンギョウトビケラ科	Goeridae				
ニンギョウトビケラ	Goera japonica		○		
カクツツトビケラ科	Lepidostomatidae				
カクツツトビケラ属	Lepidostoma	○			○
ヒゲナガトビケラ科	Leptoceridae				
アオヒゲナガトビケラ属	Mystacides	○			○
クサツミトビケラ属	Oecetis				○
ハエ目	DIPTERA				
ヒメガガンボ科	Limoniidae				
ウスバガガンボ属	Antocha	○	○		○
ガガンボ科	Tipulidae				

ガガンボ属	Tipula		○		
チョウバエ科	Psychodidae	○			
ヌカカ科	Ceratopogonidae	○			○
ユスリカ科	Chironomidae				
ケブカエリユスリカ属	Brillia	○	○		○
ユスリカ属	Chironomus	○	○	○	
コナユスリカ属	Corynoneura				○
フタエユスリカ属	Diplocladius				○
テンマクエリユスリカ属	Eukiefferiella	○			○
コガタエリユスリカ属	Nanocladius	○		○	
ニセケバネエリユスリカ属	Parametriochnemus	○	○	○	○
カワリユスリカ属	Paratendipes	○			○
ハモンユスリカ属	Polypedilum	○	○	○	○
クビレサワユスリカ	Potthastia gaedii				○
ナガレツヤユスリカ属	Rheocricotopus	○		○	
ウスギヌヒメユスリカ属	Rheopelopia	○	○		○
ナガレユスリカ属	Rheotanytarsus		○	○	○
ヒメケバコブユスリカ属	Saetheria		○		
ヒゲユスリカ属	Tanytarsus	○	○	○	○
ヌカユスリカ属	Thienemanniella	○			○
ニセテンマクエリユスリカ属	Tvetenia	○			○
トゲヅメヒゲユスリカ属	Virgatanytarsus sp.		○	○	○
ブユ科	Simuliidae				
アシマダラブユ属	Simulium	○	○	○	○
ナガレアブ科	Athericidae				
コモンナガレアブ	Atrichops morimotoi				○
オドリバエ科	Empididae				
ヒメカマオドリバエ属	Hemerodoromia	○			○
ミギワバエ科	Ephydriidae				○
イエバエ科	Muscidae	○			
甲虫目	COLEOPTERA				
ヒラタドロムシ科	Psephenidae				
ヒラタドロムシ	Mataeopsephus japonicus	○			
	地点別確認種数	43	44	29	62
	地点別平均スコア値	5.35	6.00	5.47	5.96

平均スコア値の解説は、ホームページから活動記録集 19 号の「葛川の底生動物 2021」をご覧ください。

引用・参考文献

- 1.環境省(2017)水生生物による水質評価法マニュアルー日本版平均スコア法ー
<http://www.env.go.jp/water/mizukankyo/hyokahomanual.pdf>2021年3月15日参照
- 2.国土交通省(2021)河川水辺の国勢調査のための生物リストー令和3年生物リスト
<http://mizukoku.nilim.go.jp/ksnkankyo/mizukokuweb/system/seibutsuList.htm>2021年10月18日参照
- 3.野崎隆夫(2012)大型底生動物を用いた河川環境評価ー日本版平均スコア法の再検討と展開. 水環境学会誌, 35(4);118-121.
- 4.丸山博紀・高井幹夫(2000)原色川虫図鑑. 244 pp. 全国農村教育協会, 東京.
- 5.川合禎次・谷田一三 共編(2018)日本産水生昆虫 科・属・種への検索 第二版. 1661pp. 東海大学出版部, 神奈川.
- 6.石綿進一・齋藤和久 編(2006)酒匂川水系の水生動物. 90 pp. 神奈川県環境科学センター, 神奈川
- 7.川勝正治(2002)プラナリア原色図説. http://www2u.biglobe.ne.jp/~gen-yu/plaj_list.html2021年9月20日参照
- 8.富川光・森野浩(2012)日本産淡水ヨコエビの分類と見分け方. タクサ, 32:39-51.
- 9.林健一(2007)日本産エビ類の分類と生態Ⅱ. コエビ下目(1)167pp.. 生物研究社, 東京.
- 10.井上清・宮武頼夫(2005)トンボの調べ方. 339 pp. 文教出版, 東京.
- 11.近藤繁生・平林公男・岩熊敏夫・上野隆平 共編(2001)ユスリカの世界. 306 pp. 培風館, 東京.
- 12.林成多(2007)島根県水生甲虫類の分布と生態. ホシザキグリーン財団研究報告, 10:77-113.
- 13.吉富博之(2014)甲虫の幼虫図鑑ー水生甲虫類(9)カブトムシ亜目(ヒメドロムシ科・ドロムシ科). 昆虫と自然, 49(9):26-29.
- 14.尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮 共著(2019)ヤゴハンドブック. 120pp・文一総合出版,東京.
- 15.三田村敏正・平澤 桂・吉井重幸 共著(2017)タガメ・ミズムシ・アメンボハンドブック. 132pp・文一総合出版,東京.
- 16.三田村敏正・平澤 桂・吉井重幸 共著(2017)ゲンゴロウ・ガムシ・ミズスマシハンドブック. 176pp・文一総合出版,東京.
- 17.中島 敦・林 成多・石田和男・北野 忠・吉富博之 共著(2020)日本の水生昆虫. 351pp・文一総合出版,東京.



葛川水系 水質測定記録 (CODパックテスト)

(検体採取場所の補足：葛川に合流している打越川は下中島橋、田代川はデニーズ横で採水)

採取日：2022年5月16日(月) 天候：雨 ※ 今後、1mm/h以上の雨天予報は延期

参加者：藤田尚志、長田信夫、野谷悦、武田紗季、熊澤拓郎、守田智恵

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
採取場所	宮上橋	宮向橋	蔵島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋
採取時間	9:40	9:49	10:04	10:22	10:34	10:45	9:20	9:12	8:55	11:02	11:14
気温 °C	15.2	14.2	14.0	14.5	15.9	15.1	14.4	14.1	16.1	15.0	14.6
水温 °C	16.8	16.5	16.3	16.2	16.1	15.9	16.0	16.1	15.4	16.2	16.2
COD mg/L	20	50-100	20	20	20	20	20	20	20-50	13	20

※ 試料は、当会のCODパックテスト用と学生の研究用の目的で、採水した。

当会がCODパックテストを実施したのは、採水から5日経過した5月21日(採水後は保冷運搬、湘南工科大研究室の4℃保管)。 ※ 今後は、採水後すみやかに、CODパックテストを行う。

雨天のため増水、沈殿していた有機物混入のためか、COD値が高くなりました。

採取日：2022年8月8日(月) 天候：晴

参加者：飯塚栄子(引地川 水とみどりの会)、長田信夫、野谷悦、原直奈子、武田紗季、原一真(高校生)、守田智恵

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
採取場所	宮上橋	宮向橋	蔵島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋
採取時間	9:29	9:47	10:02	10:27	10:39	10:49	9:08	8:54	8:40	11:05	11:17
気温 °C	33.9	31.6	31.8	32.6	33.4	33.9	32.0	31.8	31.8	32.0	33.0
水温 °C	31.7	28.3	21.4	25.7	32.6	26.4	25.5	23.3	24.8	28.3	28.4
COD mg/L	20-50	13-20	0-5	0-5	10-13	5-10	5-10	5-10	10-13	5-10	10-13

※ 試料は、当会のCODパックテスト用と学生の研究用の目的で、採水した。

採取日：2022年11月7日(月) 天候：晴

参加者：藤田尚志、長田信夫、野谷悦、石川彰、武田紗季、熊澤拓郎、守田智恵

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
採取場所	宮上橋	宮向橋	蔵島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋
採取時間	9:30	9:45	9:56	10:26	10:36	10:47	9:10	9:00	8:43	11:05	11:16
気温 °C	18.4	12.5	16.3	15.1	14.7	19.6	14.9	14.6	15.2	16.3	14.9
水温 °C	14.2	16.5	17.2	18.8	19.2	20.1	19.3	18.3	16.3	19.3	20.6
COD mg/L	10-13	5-10	0-5	0-5	0-5	0-5	0-5	0-5	5-10	0-5	0-5

※ 試料は、当会のCODパックテスト用と学生の研究用の目的で、採水した。

採取日：2023年2月20日(月) 天候：晴

参加者：藤田尚志、長田信夫、野谷悦、武田紗季、守田智恵

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
採取場所	宮上橋	宮向橋	蔵島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋
採取時間	9:25	9:35	9:48	10:07	10:55	11:04	9:07	8:58	8:45	11:16	11:31
気温 °C	11.0	10.0	11.0	11.0	17.0	15.0	9.0	12.0	12.0	18.0	18.5
水温 °C	10.0	10.0	10.0	12.0	12.0	13.0	10.0	10.0	10.0	12.0	12.0
COD mg/L	20-50	20-50	0-5	0-5	0-5	0-5	0-5	0-5	5-10	0-5	0-5
りん酸態りん mg/L	1~2	1~2	0.1~0.2	0.1~0.2	0.1~0.2	0.1~0.2	0.1~0.2	0.1~0.2	0.2~0.5	0.2~0.5	0.2~0.5
アンモニウム態 窒素 mg/L	5~10	5~10	0.2~0.5	0.2~0.5	0.2~0.5	0.2~0.5	0.2~0.5	0.2~0.5	0.5~1	0.5~1	0.2~0.5

※ りん酸態りんとアンモニウム態窒素のパックテストは、譲渡品があったため、実施。

CODについて

水中にある物質（主に有機物）が、酸化剤によって酸化や分解される時に、消費される酸素量のこと。

CODが高値の場合、酸素と反応しやすい物質がたくさん入っていると考えられ、河川の場合、生活排水や土壌など、陸域から汚水が流れ込んでいる可能性があります。川の自浄能力を超えた有機物は、悪臭の原因となります。

りん酸態りんについて

りん酸イオン(PO_4^{3-})として存在するりん(P)のこと。

りんは植物の生育に必要なのですが、藻類や植物性プランクトンが急激に増えると、魚が死んだり悪臭が出たりします。

りん酸は、肥料・食品（食品添加物としても）・歯磨剤・化粧品 等々に含まれているので、家庭排水には多く含まれています。

尿や便にも排出されるので、下水処理では排出基準以下になるように、りんを除去しています。

アンモニウム態窒素について

アンモニウムイオン(NH_4^+)として存在する窒素(N)のこと。

樹木、水草、食べ物、肥料などのタンパク質・アミノ酸などが分解したものの一つです。

りんと同様に、水の汚れの目安となり、下水処理では排出基準以下になるように除去しています。

富栄養化だけでなく、水道水の浄化処理における塩素消費量を増大させる原因にもなります。

パックテストについて（株式会社共立理化学研究所の製品を使用）

測定項目ごとに調合した試薬をポリエチレンのチューブに封入したもので、測りたい水をスポイトと同じ要領で一定量を吸い込みます。指定時間後に反応したチューブ内の液の色を標準色と見比べます。標準色と一番近い色の数値が、測りたい成分の測定値(mg/L)となります。

当会では、目視判定。※ 湘南工科大から提供されたパックテストデータは、吸光高度計で測定。

パックテストから得たデータの評価について

COD（パックテスト測定範囲 0～100mg/L）

1以下	きれいな溪流。ヤマメ、イワナがすむ
1～2	雨水
2～5	少しよごされている
2～10	おうちや工場からよごれた水が流されている川の水
3以下	サケ、アユがすめる
5以下	よごれに強いコイやフナがすめる
10以上	トイレやおうち、工場からでるよごれた水

（『だれでもできるやさしい水のしらべかた』（合同出版）から抜粋）

りん酸態りん（パックテスト測定範囲 0.1～5mg/L）

河川の評価の目安は、～0.05 (mg/L) 『とてもきれい』、0.05～0.2 『やや汚れている』

0.2～『汚れている』 <https://kyoritsu-lab.co.jp/pdf/zak-po4d.pdf>（株式会社共立化学研究所パックテスト利用方法から抜粋）

アンモニウム態窒素（パックテスト測定範囲 0.2～10mg/L）

通常の浄水処理水源としては、アンモニウム態窒素が 0.1 mg/L 以下、

高度処理を行う場合でも 0.5 mg/L 以下であることが望ましいとされています。

（国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所「水質に関する用語集」から抜粋）

その他、報告

宮上橋での川の水は白濁しており、採水した検体は洗濯洗剤の香料の匂いがします。

（感じ方には個人差あり、『刺激臭』との表現も）。宮向橋で採水したものは、その匂いが微かに感じられます。あなたの鼻で体感したい方は是非、ご参加ください♡

2023年度 葛川をきれいにする会行事予定^{10月3回}

清掃予定

回	月日	曜	集合場所	清掃区域
1	4月1日	土	下浜橋	塩海橋～町境
2	4月15日	土	前田橋	向根橋～前田橋
3	5月6日	土	前田橋	前田橋～西谷戸橋
4	5月20日	土	清水橋	新西谷戸橋～清水橋
5	6月3日	土	葛川橋	清水橋～軒吉橋
6	6月17日	土	万年橋	軒吉橋～大応寺橋
7	7月1日	土	新田橋	大応寺橋～鍛冶屋橋
8	7月15日	土	塩海橋	鍛冶屋橋～塩海橋
9	9月16日	土	下浜橋	塩海橋～町境
10	10月7日	土	前田橋	向根橋～西谷戸橋
11	10月21日	土	清水橋	谷戸橋～清水橋
12	10月28日	土	葛川橋	清水橋～軒吉橋
13	11月4日	土	万年橋	軒吉橋～大応寺橋
14	11月18日	土	新田橋	大応寺橋～鍛冶屋橋
15	3月2日	土	塩海橋	鍛冶屋橋～塩海橋
16	3月16日	土	葛川橋	清水橋～軒吉橋

その他の予定

月日	曜	内容
4/8	土	総会
5月	未定	水質調査
5/13 14	土日	エコフェスタ
5月下旬	未定	清水橋上流護岸階段付近草刈り
5/27	土	葛川に親しもう会1
6/10	土	定例会
7/下旬	未定	清水橋上流護岸階段付近草刈り
8/5	土	葛川に親しもう会2
8月	未定	水質調査
9/9	土	定例会
10/1	日	バーベキュー
11月	未定	水質調査
12/9	土	定例会
1/13	土	新年会
2月	未定	水質調査
3/9	土	定例会
3月	未定	底生生物調査

関係先

2023年3月31日現在:(順不同・敬称略)

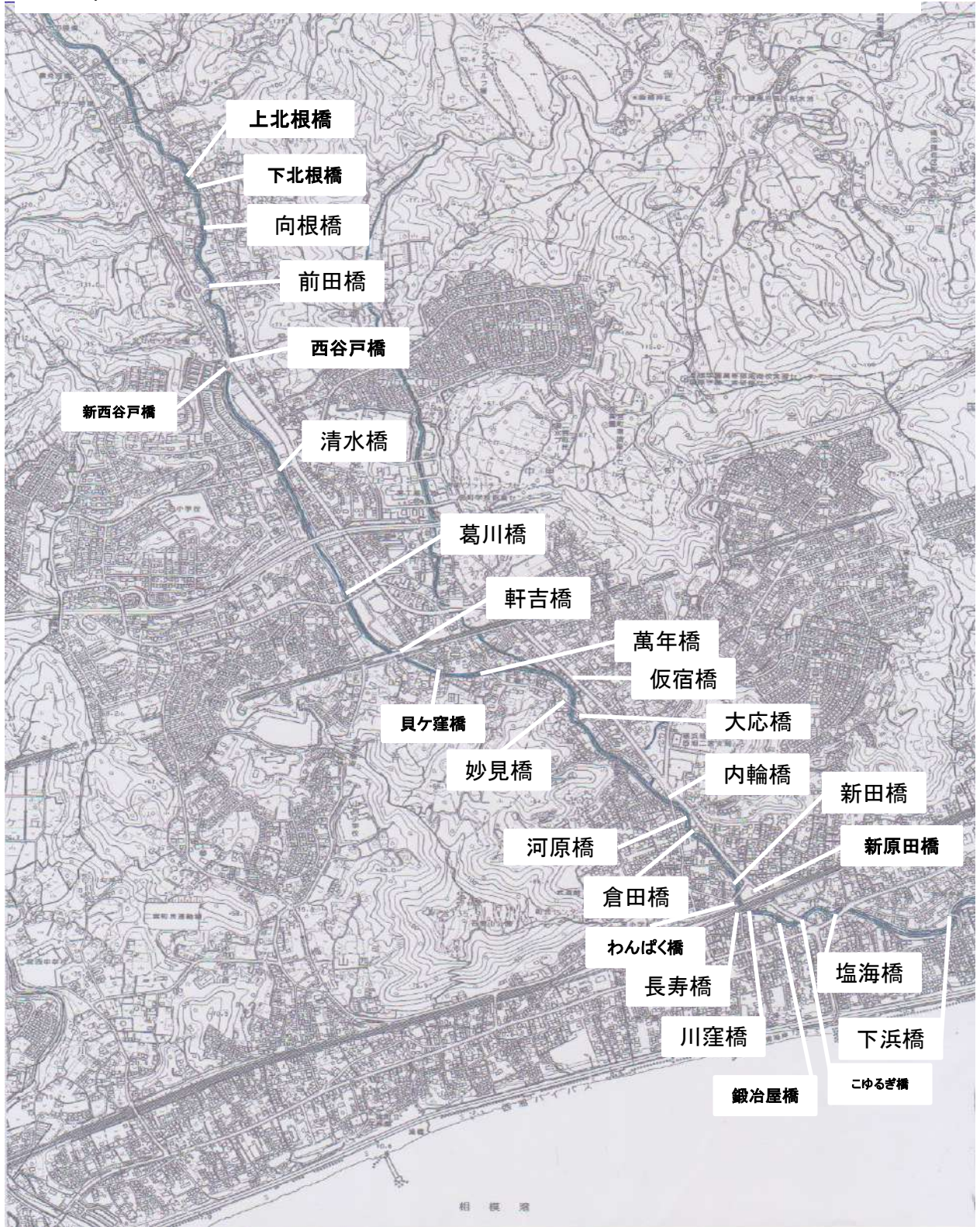
役所・企業名	住所・電話・Fax等	備考
二宮町役場	〒253-0196 中郡二宮町二宮961	
都市部生活環境課	電話0463-71-3311 Fax73-0134	課長 安藤好幸 環境政策班 山下昌志 北川翔 岩本
	E-mail kankvo@town.ninomiya.kanagawa.jp	生活環境班 岡部裕之 羽鳥政光
神奈川県平塚土木事務所 河川砂防部河川砂防第一課	〒254-0073 平塚市西八幡1-3-1. 合同庁舎内 電話0463-22-2711・内戦4203 Fax 0463-24-0488 (柳下→曾我→山崎→藤井→秋田→廣井)	整備事業 澤野 廣井 龜山
神奈川県湘南地域 県政総合センター	〒254-0073 平塚市西八幡1-3-1. 合同庁舎内 電話0463-22-2711・ Fax.0463-23-0599	
神奈川県環境科学 センター	〒254-0014 平塚市四之宮1-3-39 電話 0463-24-3311 Fax 24-3300 Eメール・k-center@k-erc.pref.kanagawa.jp	田澤 慧 小林 五十嵐恵美子
湘南工科大学 社会貢献活動連絡協議会	〒251-8511 藤沢市辻堂西海岸1-1-25 電話ダイヤルイン 0466-30- 事務0272 教務0274 学生0278 shakou@center.shonan-it.ac.jp	森田 恵
朝日新聞平塚支局	〒254-0815平塚市桃浜町13-1 電話0463-35-3246 FAX0463-35-3285	斎藤茂洋 080-2589-1827 saito-s3@asahi.com
神奈川新聞社	〒231-8445 横浜市中区太田町2-23 電話045-227-0001 Fax045-227-0015	
神奈川新聞社・茅ヶ崎	〒253-0052 茅ヶ崎市幸町20-43-503 電話0467-87-1612 F a x 0467-87-1522	
ASA二宮	〒259-0131 中郡二宮町中里988-5 電話0463-71-1157 Fax0463-71-7488	内田 椎野
㈱タウンニュース社.平塚支社	〒254-0032 平塚市八千町1-23平塚Y123ビル3 電話0463-33-5300 Fax0463-30-1260 E-Mail : tn-tovoda@townnews.co.jp	細田菜々子 n-hosoda@townnews.co.jp
㈱ザ.BIG 二宮店 マックスバリュウ東海㈱	〒259-0134 中郡二宮町一色1207-1 電話0463-71-8818 Fax0463-71-8812 〒411-0934 静岡県駿東郡長泉町下長窪303-1 環境社会貢献部 電話055-999-2128	
にのみや町民活動 サポートセンター	〒259-0123 中郡二宮町二宮961-1-3 町民センター内 電話0463-71-0141	林 荒木 水島 和田(観光協会)
神田交通㈱	〒254-0082 平塚市東豊田531-37 電話0463-55-1313 Fax 0463-55-5500	前島庸一郎
湘南ケーブルネットワーク	〒254-0034 平塚市宝町3番1号平塚MNビル10階 電話 0463-22-1875 Fax0463-22-4710	前田薫里 080-4282-8140 E-Mail : kaori-maeda@mx.scn-net.ne.jp
ふるさと炭焼き会	〒259-0132二宮町緑が丘2-19-19 ふるさと炭焼き会書記局08012337601 0463733941 Ishikawa2199@gmail.com 毎月2.4水 1.3日	石川真人
カワスイ 川崎水族館	〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-11 川崎ルフロ10階川崎水族館内事務所	林達也 hayashi_t@ileisure.co.jp 0442017921
リエラ未来づくりプロ ジェクト	〒2490008 逗子市小坪5-23-1 0467-23-2111	理事長 渡邊華子 hanako@riviera.co.jp

2022年度寄付等一覧

項 目	物品数量・寄付金 (円)	備 考 (敬称等略)
寄付	10	トンク；遠藤恒夫様 (長さ600mm、700mm；各五本)
寄付(2022年5月21日)	10	お茶；金子君子様 (元賛助会員、百合が丘3-1-12)
〃	5	タオル；金子君子様
寄付(2022年5月25日)	1,000	伊藤洋子様 (元賛助会員、百合が丘1-96-11)
貸与	5	二宮町 (胴長(25、26cm各一足)、手袋3双)
貸与(2022年8月4日)	4	二宮町 (胴長(24、25cm各一足)、手袋2双)
寄付 (2022年9月19日)	4	トンク；湘南工科大学 松稜祭実行委員会
寄付 (2023年2月20日)	水質調査製品	バックテスト；湘南工科大学 宇郷良介教授研究室 内訳；COD 19袋、Cu 40袋、Zn 18袋、Fe 43袋

以上 8件

葛川(二宮町)にかかる名のついた橋



「葛川をきれいにする会の清掃活動によせて」

副代表 伊藤 仁

現在世界各地で異常気象が発生しております。砂漠地帯が大洪水に見舞われ南極や氷河の氷が溶け出したことにより 多くの島々が水没の危機に見舞われております。

原因は地球環境の温暖化によるものです。その要因として経済活動の活発化が挙げられ、その象徴として大規模工場の煙突の煙が映し出されますが、原因は必ずしもこれに限りません。私たちが普段何気なくスイッチを押すエアコンや自家用車からの排熱もその大きな一因です。

自然は私たちの気づかないところで傷つき壊されています。川も海も同じです。生活に便利なビニルやプラスチック製品が私たちの気づかないところで大量に川に流れ込み海を汚染しています。

「葛川をきれいにする会」の皆さんがこの一年間に回収したと同量あるいはそれ以上のプラスチックゴミが日本の何百という河川から海に流れ込んでいる現実を考える時、会員一人ひとりが捨てるゴミは例え少しでもその意味は決して小さなものではない。

このことを信じて今後も頑張りたいものであります。

この一年間の清掃活動ご苦勞様でした

「葛川をきれいにする会」の紹介

団体名	葛川をきれいにする会
代表者名	長田 信夫
清掃参加平均人数	約 30 名

主な活動

- 1 葛川清掃 16 回/年
(2001 年 10 月より 2023 年 3 月で通算 326 回)
- 2 水質検査 4 回/年
- 3 魚類・底生生物調査と小学生対象に「葛川に親しむ会」年 2 回
- 4 2008 年より湘南工科大「社会貢献活動」実習生の受け入れ

会員募集情報

- 1 設立 2001 年 10 月 12 日
- 2 主なねらい
○葛川を蘇らせる
○誰もが水遊びできる綺麗で安全な川を目指す(親水性を高める)
- 3 活動日・葛川清掃 16 回/年
原則 4 月 5 月 6 月 7 月 9 月 10 月 11 月 3 月の第 1 第 3 土曜日
・その他 総会 定例会 水質調査 小学生対象に「葛川に親しむ会」
- 4 会費 2,000 円/年

町民の皆さんへ

私たちは誰もが水遊びできる葛川を目指して活動しています。

私たちの活動に参加しませんか？